

成蹊大学社会調査演習 2023年度報告書

—— 2023年社会階層とライフコース全国調査 ——

成蹊大学社会調査士課程監修

小林 盾、那波 泰輔編





班長



教員（左から小林、那波）



ディスカッション1



ディスカッション2



分析 1



分析 2



発表会

成蹊大学社会調査演習 2023 年度報告書
——2023 年社会階層とライフコース全国調査——

成蹊大学社会調査士課程監修

小林 盾、那波 泰輔編

目次

はじめに	1
序章 調査の概要.....	2
第1章 食事習慣	3
第2章 海外旅行の経験.....	13
第3章 家族イベントの経験	23
第4章 デートの経験	33
資料 A 用語解説.....	43
資料 B 基礎集計.....	45
資料 C フィールド調査ガイド、インタビューガイド	68
資料 D 調査票	71

はじめに

本書は、2023 年社会階層とライフコース全国調査の報告書です。成蹊大学文学部現代社会学科の社会調査演習という授業の一環として、実施されました。授業は 2006 年度にはじまり、教員 2 名と学生で進めました。社会調査士課程の実習科目であり、全員が課程履修者です。

調査では、人びとが多様性についてどのように考えているのかを、明らかにすることを目的とします。20～60 歳代の人びとを対象として、ウェブ（オンライン）調査を行いました。さらに、その結果を踏まえてフィールド調査とインタビュー調査を実施しました。

調査を実施し、報告書を作成するにあたって、多くの方々からご協力いただきました。回答してくださった方々、インタビュー対象者の方々に深く感謝いたします。成蹊大学現代社会学科の先生方、成蹊大学教務部の方々には、社会調査士課程の運営環境を整えていただきました。

この報告書は成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページでもご覧いただけます。

2024 年 3 月 成蹊大学社会調査士課程

成蹊大学文学部現代社会学科 教授 小林 盾

成蹊大学文学部現代社会学科 社会調査士課程 調査・実習指導助手 那波 泰輔

序章 調査の概要

成蹊大学文学部現代社会学科

小林 盾、那波 泰輔

(1) 調査名

2023 年社会階層とライフコース全国調査。略称は SSL-2023。対象者への一般名は多様性のあ
る社会についてのアンケート。

(2) 調査実施者、調査実施責任者

実施者：成蹊大学社会調査士課程。

実施責任者：小林 盾（成蹊大学文学部現代社会学科 教授）。

実施委託先：クロス・マーケティング。

(3) 調査方法、調査期間

調査会社モニター2000 人を対象に、ウェブ調査を 2023 年 10/27（金）～10/29（日）に実施し
た。

(4) 母集団、サンプリング、標本

母集団：日本在住の全国 20 代～60 代の個人（年齢は回答時点）。

サンプリング：モニターを 4 エリア、性別、10 歳ごと年齢によって、2020 年国勢調査の人口
に比例させて割付し、先着順に回収した。

標本：有効回収 2000 ケース。2 つのチェック用質問にどちらも不正解のケースを削除した。

(5) 倫理審査

成蹊大学研究倫理委員会「人間を対象とする研究倫理・研究計画等審査」で承認を受けた（審
査結果番号 SREC23-5）。

第1章 食事習慣

——「フルーツをわざわざ買うっていうのが良い暮らししてるなって思います」——

成蹊大学文学部現代社会学科

鈴木 沙和（班長）

芦谷 紀歩、斉藤 冬馬、細川 奈央子、横山 りか子

第1節 リサーチクエスチョンと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように食事習慣を経験しているのか、というリサーチクエスチョンを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 コーヒーをよく飲む人ほど、甘いものが欲しくなるため、フルーツ・スイーツをよく食べるだろう。東南アジアを旅行した人ほど、美味しいフルーツを経験するため、フルーツ・スイーツをよく食べるだろう。

仮説2 フルーツ・スイーツをよく食べる人ほど、ブドウ糖によってオキシトシンやセロトニンが分泌されるため、幸せを感じるだろう。フルーツ・スイーツをよく食べる人ほど、男女の不平等を経験するため、国連SDGsのうち男女平等を重視するだろう。

メンバー



図 1 仮説

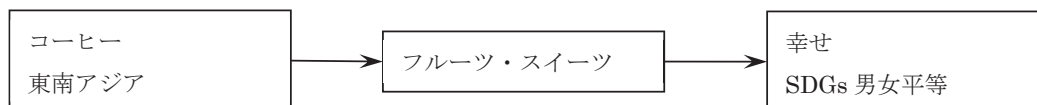
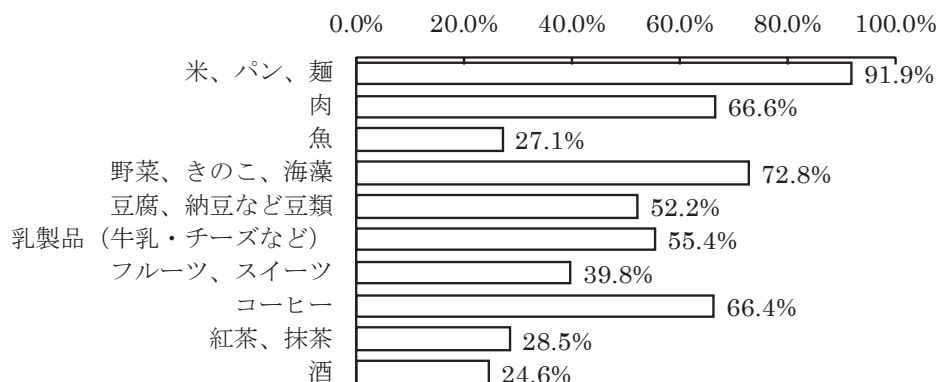


図 2 主な従属変数の質問と分布

ふだん、以下を週に何日くらい食べたり、飲んだりしますか。(それぞれひとつずつ)



(注) $N=2000$ 。週 4 日以上食べる人の比率。

第 2 節 変数と分布 (図 2)

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「ふだん、以下を週に何日くらい食べたり、飲んだりしますか。(それぞれひとつずつ)」と質問した (質問と項目は図 2)。選択肢は毎日、週 6 日、週 5 日、週 4 日、週 3 日、週 2 日、週 1 日、それ以下であった。回答のうち週 4 日以上に 1 を、週 3 日以下に 0 を割り振った。

海外への旅行経験では、「これまで、以下へ何回くらい海外旅行しましたか。(それぞれひとつずつ) (出張ふくむ、住んでいた場合は 1 回とカウント)」と質問し、東南アジアに 1 回以上に 1 を、ないに 0 を割り振った。

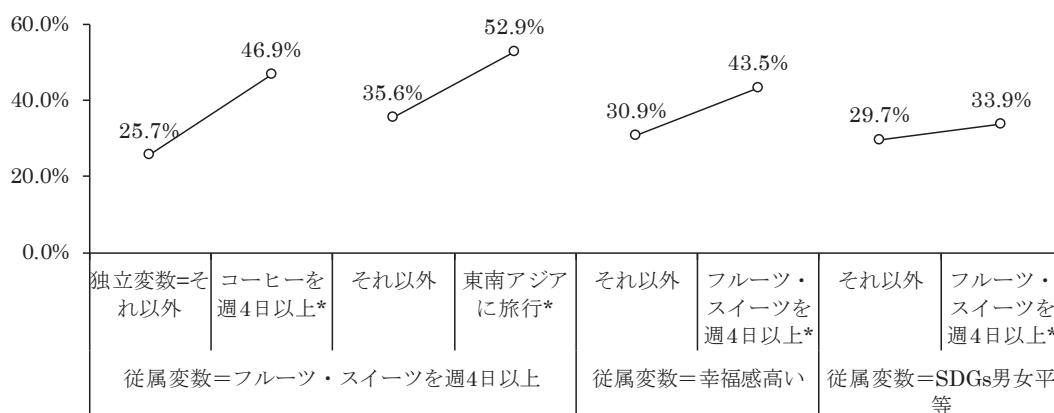
現在の幸福感は「以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)」と質問し、「現在の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)」について 1=不幸、3=中間、5=幸せまで 5 段階で測定した。そのうち、4~5 に幸福として 1 を、1~3 に 0 を割り振った。

男女平等は、「国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を、日本社会にとって大切なものから順に 3 つのグループに分けるとすれば、どれに入ると思いますか」で、「もっとも大切な 5 つ」、「つぎの 5 つ」、「もっとも大切でない 6 つ」と質問し、男女平等の項目について、「もっとも大切な 5 つ」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、コーヒーをよく飲む人ほど、また東南アジアを旅行し

図 3 比率の比較



(注) $N=2000$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

ていた人ほど、有意にフルーツ・スイーツをよく食べていた。

以上から、仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、フルーツ・スイーツをよく食べる人ほど、有意に幸福感が高く、また有意に SDGs の男女平等が大切だと考えていた。

以上から、仮説 2 は支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2023 年 11 月に鈴木・芦谷・斉藤・横山が、東京都神田駅の近くに位置する日本文化体験庵 an 東京という和菓子作り体験教室でフィールド調査を実施した。7:30 から 22:00 まで営業しており、練り切り和菓子作りや干菓子作り、抹茶をたてる体験が行える施設である。

ビルの 2 階に位置し、20 人が入れるほどのスペースであった。室内は御座が敷かれており、靴を脱いで室内に入る様式で、和風の音楽が流れていた。体験は 1 日に 4 回ほど行われており、オンラインでの予約が可能である。

時系列の記録

10:30 に到着し、フィールド調査がスタートした。講師は 1 人で、参加者は私たちのほかに 2 人グループが 2 組参加しており、計 8 人であった。

机の上にはその日に作る練り物の見本と材料が置いており、初めに和菓子についての簡単な説明を受けながら実際に和菓子作りを行った。二十四節気をイメージし考えられているというイチヨウと栗の 2 種類の練り切りを、講師の実演とともに作成した。職人技として、2 色の生地を境目をぼかす「はりぼかし」と生地の真ん中に餡を包む「包餡」を習ったが、難易度が高く苦戦している人が多い印象であった。

図4 フィールド



(注) 左がフィールド1（和菓子作り体験教室）。右がフィールド2（柿農園）。

11:20 に体験は終了し、その後教室に残り自分たちで作った練り切りを食べた。一組は帰宅したが、もう一組はそのまま次の抹茶の体験に参加しており、和菓子体験を楽しんでいる様子であった。

11:40 に神田駅に到着し、フィールド調査が終了した。

発見（予想との違い）

参加者には日本の文化を体験しにきた外国人が多いのではないかと予想していたが、実際には日本人のみであった。また、50代くらいの女性2人組や親子が参加しており年齢層は広く、様々な人が和菓子体験を楽しんでいることがわかった。

体験の予定が詰まっており、すぐに次の抹茶体験が始まったことが印象的であった。和菓子教室は伝統的な緊張感のある雰囲気であるかと予想していたが、ビルの一室で格式高くなく、だれでも入りやすいような内装であった。

感想

思っていたよりもアットホームな雰囲気で緊張せずに体験に参加できた。和菓子の定義や技術の説明など、実際の体験以外にも様々な知識を知ることができ、勉強になると感じる内容であった。

職人技を使う工程では集中して行っただけで疲れてしまったが、自分たちで形作った練り切りは非常に美味しく満足いく出来であった。

フィールド調査2

概要

2023年11月に班員2名が練馬区にある柿農園でフィールド調査を実施した。農園は都営大江戸線光が丘駅からバスで15分ほどのところに位置している。住宅街にあり、落ち着いた長閑な雰囲気が流れる農園で、面積はテニスコート4面ほどの広さであった。体験可能時間は12時から日没まで、事前予約や持ち物は不要であった。

時系列の記録

12:45 に農園に到着し、フィールド調査がスタートした。入園時お客さんはわれわれ 2 人で、他に農園の男性従業員 3 人が園内で柿の仕分けや収穫などの作業をしていた。入り口付近では柿や野菜の直売コーナーがあり、様々な種類の柿や新鮮なブロッコリーや大根などが販売されていた。

12:50 ごろに受付をし、収穫用のカゴとハサミを受け取り、収穫体験を始めた。沢山の柿が成っている木が殆どであったが、中には既に全ての実が収穫された木もあった。また木の下部には赤く染まった柿が少なかったため、上に成っている赤い柿を取るために 2m の梯子に登って柿を収穫した。途中で子連れの 3 人家族が来園し、静かであった農園が少し賑やかになった。

13:20 に体験を終え、収穫した柿を計り売りで購入した。量り売りは 1 kg 600 円で、われわれも 1 人 1 kg ほど購入した。また、直売所で売られていたブロッコリーと青唐辛子も一緒に購入した。袋に詰められた柿と野菜は意外に重く、持ち帰るのに苦労した。

13:25 に農園を出て、フィールド調査が終了した。

発見（予想との違い）

23 区内にある農園なので、訪れる前は都会的な街並みの住宅街にある農園を想像していたが、実際は周りに高い建物はほぼ無く、農園が数軒連なっていた。緑豊かな光景に、まるで都外に来たかのような印象を受けた。往復ともにバスを利用したが、本数が思っていたよりも少なく、アクセスのしにくさがあった。

柿が旬の時期であるので農園が賑わっているのではないかと予想していたが、実際にはお客さんは数人しかおらず、想像していたよりも落ち着いた様子であった。今年は暖冬であるため、例年に比べ柿の収穫の時期が遅れているらしく、落葉もまだ始まっていないとのことであった。私たちはピークよりも少し早い時期に来てしまったようで、もう少し気温が下がってからの方が大きくて赤く、甘みの強い柿が取れるということを教わった。

感想

青空に木々の緑色と柿の橙色が映る光景は美しかった。また農園内は時間の流れが遅く感じられ、自然に触れたことでリラックスすることができた。農園の従業員の方々も優しく、おいしい柿の見分け方を教えて下さった。柿の収穫体験をしていたのはわれわれを含めて 2 組であったが、それに加え、直売所に買い物に来る客も数組見られ、近隣住民に親しまれている農園であると感じた。

第 5 節 インタビュー調査（図 5、表 1、表 2）

2023 年 12 月～2024 年 1 月に、5 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿ってフルーツ、スイーツについて、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

芦谷：よろしくお願いします。①早速ですが、フルーツとかスイーツの成功・失敗エピソード

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

教えて欲しいです。例えばお金を使いすぎてしまったとか…。

A さん：そうですね。甘いものを食べるとストレス発散になるかなと思って、仕事の後とか食べることで気分転換していますね。失敗は体重の増加が気になっていて、食べてる量は変わらないんですけど年齢とともに調整していかなくゃいけないんだなと感じています。

芦谷：なるほど。ありがとうございます。②ではスイーツをよく食べるようになったきっかけがあれば教えていただきたいです。

A さん：子供の頃からお菓子の置き場所が決まってたんですけど、なぜか自分は甘いものを好んで食べていました。そうすると親も甘いものを用意するし、そのループで甘いものを食べていた感じです。

芦谷：そうなんですね。③では、フルーツやスイーツを食べた時に起こった良い変化とか、逆に起こった悪い変化とかはありますか？

A さん：良い変化は気持ちが上向きになるとかですかね。幸福感じる。フルーツをわざわざ買うっていうのが良い暮らししてるなって思います。QOL 高い人しかできないっていうか。良い買い物したなって。悪い変化は食べ過ぎると次の日胃がもたれるとか（笑）。

芦谷：確かにそうですね。④A さんにとってスイーツ・スイーツとは一言で何ですか？

A さん：パートナーじゃないですか。

芦谷：パートナー。なるほど。では最後です。⑤持続可能な社会のために、インタビュー結果を踏まえて大学生へアドバイスをお願いします。

A さん：うーん。オンオフをはっきりさせて無理なく仕事をしていってほしいですね。あとは昔、職場のおばさんに花と果物がある生活は豊かだって言われたことがあって。それをずっと覚えてます。その教えを皆さんにも意識してみしてほしいです。

芦谷：素敵です。ありがとうございました。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	男性、30 代	大卒、小学校教員	未婚、なし	ファミリーレストラン	芦谷	知人の紹介	旧知でない
B さん	女性、50 代	高卒、和菓子屋店長	既婚、あり	和菓子屋バックヤード	斉藤	班員からの紹介	旧知でない
C さん	女性、50 代	短大卒、主婦	既婚、あり	マンションエントランス	鈴木	家族からの紹介	旧知でない
D さん	女性、40 代	高卒、飲食店勤務	既婚、あり	カフェ	細川	知人からの紹介	旧知でない
E さん	女性、50 代	短大卒、主婦	既婚、あり	対象者宅	横山	家族からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で	⑤大学生へアドバイス
A さん	甘いものを食べるとストレス発散になる	パートナーじゃないですか	オンオフをはっきりさせて無理なく仕事をしたい
B さん	若いころからパンケーキを工夫して作って食べていた	食べて自分を癒してくれるものですかね	ゴミ出しから、がんばりなさいよ
C さん	一日一個は食べている	絶対必要なもの	無駄にしないこと
D さん	いろんな美味しいケーキ屋さんに行く	ストレス発散。楽しい時間、幸せな時間	自分の子供を育てる時に、ちゃんと教えてあげられるように
E さん	ついつい手が出てしまう。中学生ぐらいからほぼ毎日	幸福	原因を考え行動する

斉藤：では、よろしくお願いします。①まずフルーツやスイーツについて、個人的なエピソードはありますか？

B さん：そうですね、若いころからホットケーキ？パンケーキを自分なりにこう、工夫して作って食べていたことでしょうか。

斉藤：それはすごいですね。②何かきっかけがあったんですか？

B さん：母がそのときにある材料で子供の頃に（お菓子を）作ってくれたことがきっかけになったと思います。兄妹 3 人で競いあうようにそれぞれ作りあったことが楽しかった思い出です。母と同じものが作れたことが嬉しかったんですね。

斉藤：すてきですね。③それによってよい結果、変化みたいなものはありましたか？

B さん：そうですね…子どもが出来たとき、同じようにホットケーキを一緒に作って。一緒に食べて。それで子どもと同じ時間を過ごすことができたことでしょうか。

斉藤：そうなんです。とってもすてきだと思います。④では、B さんにとってフルーツやスイーツとは何ですか？なんかプロフェッショナルみたいですけど。

B さん：ふふふ（笑）。うーん、なんだろう。食べて自分を癒してくれるものですかね。販売す

る側としては、お客様を笑顔にしてくれて、その笑顔から明日の元気がもらえるものだと思います。笑顔を見ると、明日も頑張ろうって思えるでしょ？

斉藤：これはプロですね。⑤最後にSDGsについて、大学生にアドバイスはありますか？

Bさん：ゴミ出しから、がんばりなさいよと。この曜日じゃないよペットボトルのラベルははがすんだよと。そんな感じかな。

斉藤：耳が痛い（笑）。これでインタビューは終了になります。ありがとうございました。

鈴木：よろしくお願いします。①フルーツ・スイーツをどのくらい食べますか？

Cさん：はい、一日に一回は食べています。

鈴木：毎日食べられてるんですね。②食べるようになったきっかけはありますか？

Cさん：昔は好きじゃなくて、和菓子とかばっかりたべていたんですけど、洋菓子、ケーキとかを食べれるようになったのはパンケーキが流行りだして、すごい量だから食べれないだろうと思っていただけど最近のケーキは甘くないから食べれるようになったと思います。バタークリームじゃないケーキが、生クリームとかチョコとかフルーツとかが出来て、食べやすくなったから食べれるようになったと思います。

鈴木：そうなんですね、③食べれるようになって変化はありますか。

Cさん：楽しいです、美味しいものを見つける楽しさとか流行の物を食べれる楽しさとかいろんな楽しみが出来ました。

鈴木：素敵ですね、ありがとうございます。では④フルーツやスイーツとはひと言で言うとなんですか？

Cさん：絶対必要なもの。フルーツやスイーツを食べることを目的としてどこかに行ったり買ったりする楽しみがあるから。

鈴木：⑤最後に大学生に持続可能な社会へ向けてアドバイスありますか？

Cさん：まあ、無駄にしないってことかな。贈答用にできないような傷物とかをあえて買うようにしてます。コンビニのスイーツ手前から取るとか。

鈴木：大事なことですよね、参考にさせていただきます。ありがとうございました。

細川：よろしくお願いします。①甘いものやフルーツに関するエピソードと、②そのきっかけみたいな出来事についてお伺いしたいのですが。

Dさん：チョコレートとかアイスとかはずっと好きで食べてたんだけど、ケーキ屋さんで働くまでは、私ケーキ嫌いだったの。ケーキ屋さんで働いても自分はケーキ好きじゃないし、太るしいかなと思って。でもやっぱ働いたら、お店の味とか説明しなきゃいけないから食べなきゃいけないでしょ。で、それを食べてからちょっとずつケーキ好きに…。まずお店の全部食べて、それがきっかけでいろんな美味しいケーキ屋さんに行ったり。そうして好きになっていった。

細川：そしたら、③それがきっかけで起こった変化をお伺いしたいんですが。お仕事がきっかけで、甘いものが好きになって。今でもケーキはよく食べるんですか？

Dさん：めちゃめちゃ食べる。1週間に一回ぐらい食べてるんじゃないかな。だから、甘いものに使うお金がものすごく増えた。

細川：そしたら、④甘いものとは、Dさんにとって一言で言ったら？

Dさん：ストレス発散とか？楽しい時間とか、幸せな時間とか。新しいお店見つけるのも楽しいよね。

細川：それを踏まえて、⑤持続可能な社会のために、大学生に何かアドバイスをお願いします。

Dさん：私の世代だと、まだおじいちゃんとかが戦争とかに行ったりしてる世代だから、すごい食べ残しとか指摘されて。今の大学生の世代はもうちょっと豊かになってるから。

細川：そうだったんですね。

Dさん：好き嫌いがダメだったり、アレルギーも食べさせられたり。認識が違うかもしれないけど、お米には7つの神様がいるみたいなことを、自分の子供を育てるときに、ちゃんと教えてあげれるようになってくれたらいいなと思う。

細川：その通りですね。ありがとうございます。

横山：お願いします。①Eさんは普段スイーツとかって食べますか？またどのくらいの頻度で食べます？

Eさん：週5ぐらいですかね。つつい手が出ちゃって（笑）。

横山：週5だとほぼ毎日ってことですかいいですね。②いつぐらいからこのスパンで食べているんですか？

Eさん：親の話だと昔はケーキとか食べなかったらしいんですけどね。多分中学生くらいかな。受験勉強で夜遅くまで起きてたりすると、つつい甘いものが食べたくなくなってしまって、お菓子を食べてしまうという感じかな。若い頃もホテルのスイーツビュッフェとかはよく行ってましたね。最初は幸せなんだけど、帰る頃には食べすぎて気分悪くなっちゃったりね。

横山：幸せだけどこか苦い思い出ですね。③じゃあスイーツを食べることで起きる変化とか感じたことはありますか？

Eさん：気持ち満たされるというか。幸せな気分を味わう反面、ああ食べてしまった、太ってしまうという罪悪感が…。複雑ですね。

横山：なるほど。真理ですね。④ではスイーツとは一言で何でしょうか？

Eさん：幸福ですかね。食べている時は幸せということですね。満たされる、心が。何か嫌なことがあっても食べることによって心が満たされますね。

横山：わかりました。ありがとうございます。では最後に、⑤持続可能な社会の実現に向けての大学生へアドバイスをお願いします。

Eさん：ゴミの問題ですか、温暖化も年々進んでますし、なぜそうなったのか、一人一人が原因を考えて、行動をしなければいけないと思います。

横山：確かに、そうですね。アドバイスありがとうございます。

第6節 困難、メッセージ

テーマとSDGsの男女平等を重要視しているかなど変数同士がかなり離れているため、対象者へ質問を伝えることが難しく感じた。

フィールド調査で最も困難に感じたことは、農園へのアクセスが不便でバスを1本逃してしまい20分ほど待たなくてはならなかったことである。また、閑静な住宅街に位置しており案内の看板がないため入るまで少し迷ってしまった。

インタビュー調査を行うまで、フルーツ・スイーツをほぼ毎日食べる人は多いだろうと予想していたが、実際に対象者を探すとなると対象者を見つけるのに苦戦した。

調査を通して、フルーツ・スイーツは、個人で楽しむだけのものではなく、一緒に食べる相手の存在がいることでより幸せを感じたり相手との人間関係が円滑になる架け橋になったりするものなのではないかと感じた。

第2章 海外旅行の経験

——「ヨーロッパだと Sorry とか一切言われないので」——

成蹊大学文学部現代社会学科

山本 真理子（班長）

大石 匠真、清水 みなみ、中田 祐希、藤山 結菜

第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように海外旅行を経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 東南アジアを旅行した人ほど、旧宗主国である西ヨーロッパ風の街並みや文化に触れるため、西ヨーロッパを旅行するだろう。家族でテーマパークに行ったことがある人ほど、西ヨーロッパ風の街並みや文化に触れるため、実際に西ヨーロッパを旅行するだろう。

仮説2 西ヨーロッパを旅行した人ほど、豊かな生活に触れるため、幸福を感じるだろう。西ヨーロッパを旅行したほど、熱波や氷河の氷解を経験するため、国連 SDGs のうち気候変動を要視するだろう。

メンバー



図 1 仮説

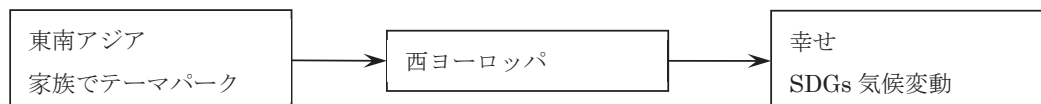
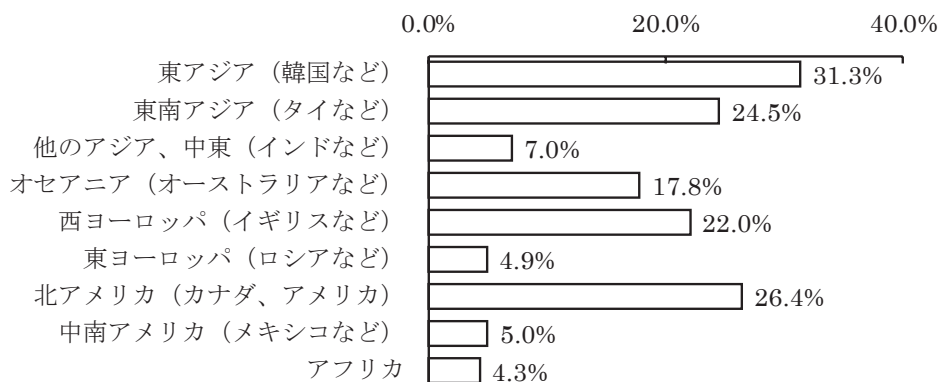


図 2 主な従属変数の質問と分布

これまで、以下へ何回くらい海外旅行しましたか。（それぞれひとつずつ）（出張ふくむ、住んでいた場合は1回とカウント）



（注） $N=2000$ 。1回以上旅行した人の比率。

第 2 節 変数と分布（図 2）

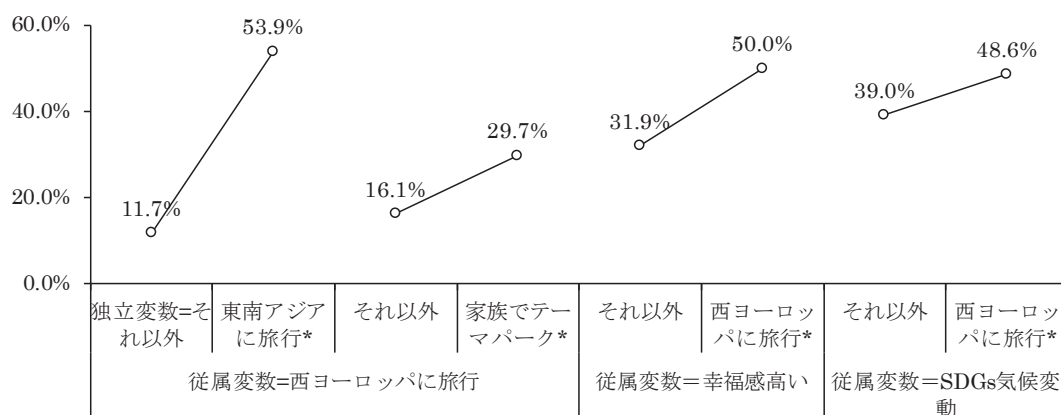
以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「これまで、以下へ何回くらい海外旅行しましたか。（それぞれひとつずつ）（出張ふくむ、住んでいた場合は1回とカウント）」と質問した（質問と項目は図 2）。選択肢は3回以上、2回、1回、ないであった。回答のうち1回以上に1を、ないに0を割り振った。

家族でテーマパークは、「15歳くらい」のころ、家族のどれかと以下のことを、どのくらいしましたか。（それぞれひとつずつ）」と質問し、テーマパーク、遊園地に1度以上に1を、ほぼないに0を割り振った。

現在の幸福感は「以下のことはどれにあてはまりますか。（それぞれひとつずつ）」で「現在の幸福感（5が幸せ、1が不幸）」と質問し、1=不幸、3=中間、5=幸せまで5段階で測定した。そのうち、4～5に幸福として1を、1～3に0を割り振った。

気候変動は、「国連の持続可能な開発目標（SDGs）を、日本社会にとって大切なものから順に3つのグループに分けるとすれば、どれに入りますか」で、「もっとも大切な5つ」、「つぎの5つ」、「もっとも大切でない6つ」と質問し、気候変動の項目について、「もっとも大切な5つ」にあてはまるに1を、あてはまらないに0を割り振った。

図 3 比率の比較



(注) $N=2000$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、東南アジアへ旅行をしていた人ほど、また 15 歳時に家族でテーマパークに行っていた人ほど、有意に西ヨーロッパに旅行していた。

以上から仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、西ヨーロッパに行ったことがある人ほど、有意に幸福感が高く、また有意に SDGs の気候変動が大切だと考えていた。

以上から仮説 2 は支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2023 年 11 月に班メンバー 4 人で新宿で行われたピースボート地球一周の船旅説明会に参加した。ビルの 6 階にある 1 部屋が説明会場となっていた。今回の説明会では地球一周の船旅について一連の流れが説明やこれまでの地球一周の船旅の紹介、その紹介動画の鑑賞が行われた。加えて、通常の説明会には無い実際に地球一周の船旅に参加した方の話を聞くことが出来る説明会であった。

時系列の記録

14:30 に新宿駅西口に集合しフィールド調査がスタートした。会場は駅から徒歩 5 分程度のところにあり駅から比較的近い場所にあった。

14:40 に会場に到着した。会場に入ると机と椅子が並べられていて、会場の入り口で資料を受け取り好きな席に座った。説明会の参加人数は私達を除いて 10 名程であった。席は 40 名程度座れるように用意されてあったため快適に説明を受けられた。参加者の年齢層は 5、60 代あたりで、

図4 フィールド



(注) 左がフィールド1（ピースボート説明会）。右がフィールド2（メッツァビレッジ）。

男女比は男性より女性の方が多い状態だった。

その後説明会に参加し、まずは軽く今回の地球一周の船旅についての説明が行われた。その次に実際に地球一周の船旅に参加した方のお話があった。これまでの船旅ではどのような場所に寄ったのかについての職員の方から話があり、その時の様子が分かる動画を鑑賞した。最後に料金や申し込みに関する説明があり 15:45 に説明会が終了。個別に説明会スタッフや実際に船旅をされた方に質問できる時間が設けられた。

16:10 に施設を出て写真撮影をした後、フィールド調査が終了した。

発見

会場であるビルの入り口がわかりづらく入るのが少々困難だった。説明会の会場とはいっても普通のビルという感じであり、ビルに入った後も誘導の方がおらず何階で行われているのか等少し分かりにくかった。

感想

地球一周の船旅の世界の画像が紹介されたときや、これまでの船旅の様子の動画を鑑賞した際など、説明会に参加している方の多くが深く頷いたり感嘆の声を漏らしたりなどして聞いていた。司会の方が様々な寄港地を紹介する際軽い冗談などもまじえていて笑いが起こるなど、スタッフの方と参加者の距離が近くアットホームな雰囲気があった。

参加者の大半が 5、60 代であり私達以外に若い人は見られなかったため、やはり貯金が貯まりある程度お金や気持ちに余裕がある人が参加するのかもしれないと感じた。

フィールド調査 2

概要

2023 年 12 月に班員 4 人で埼玉県飯能市にあるメッツァビレッジでフィールド調査を実施した。施設は飯能駅からバスで 15 分ほどに位置し、同施設と隣接しムーミンバレーパークが併設。フィールドワークを行った日に当施設ではメッツァの北欧クリスマスとドックフレンドリーフェスタの 2 つのイベントが開催されていて、北欧を感じられるクリスマスのイベントを中心にフィール

ドワークを行った。

時系列

15:30 に現地に集合しフィールド調査がスタートした。施設に入ると多くの来場者がおり、ドックフェスの影響で犬連れている人が多く、その次に小さな子供を連れた家族が多く見られた。施設内には湖があり、食事や買い物ができる建物が湖に沿って並んでいる。イベントに合わせてペットグッズを売るテントが立ち並んでいたりと、クリスマスツリーやフィンランドに伝わる伝統装飾ヒンメリが飾られていた。

施設全体を散策後、16:00 からマーケットホールという建物内でカンテレという伝統楽器のコンサート鑑賞した。演奏は2人の奏者で行われ、きよしこの夜やジングルベルなどクリスマスに因む曲が多く演奏された。また、コンサート終了後、奏者の方に簡単なインタビューを行った。

16:40 から北欧の伝統工芸品の制作体験をした。班員はダーラナホースというスウェーデンの伝統工芸品である木馬とスウェーデン語で可愛いという意味の名を持つ木製の置物ソボの絵付け体験、北欧で传承されている妖精トントウの置物制作体験をそれぞれ行った。17:00 からクリスマスマーケットで売られているものを見た。小屋が立ち並ぶようなクリスマスマーケットではなかったが、普段は見ることのない物が売られていた。17:30 から前述したトントウが用いられたプロジェクションマッピングショーの鑑賞やプロジェクションマッピングスポットを巡った。17:50 から食事をし18:30 に花火を鑑賞した。

19:10 に施設を出て、フィールド調査が終了した。

発見

行くまではどのような層がメッツァビレッジに足を運んでいるのか分からなかったが、広い敷地を生かしペットイベントを行ったり、子供でも楽しめるような難易度の創作体験があったりなど家族連れをターゲットにしている事が分かった。カンテレ奏者の方にカンテレを弾き始めたきっかけを聞いたのだが、飯能でカンテレの先生に出会った事がきっかけだという。予想ではカンテレがフィンランドの民族楽器であるため現地で学んだ人が演奏しているのかと思ったが、日本にカンテレを教えている人がいるというのに驚いた。

感想

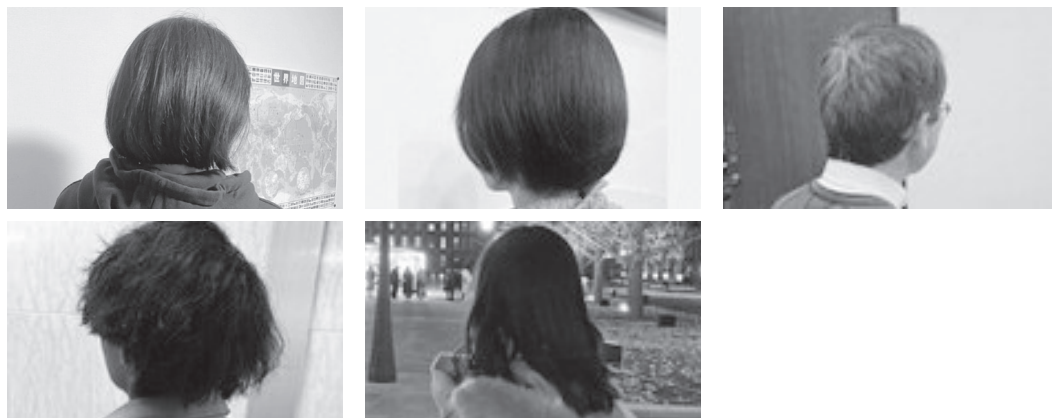
都内から電車で1時間以上と離れた場所なため、落ち着いた雰囲気であった。施設内は森に囲まれ街灯も少なく、夜になるとイルミネーションが映えとても綺麗だった。都内のクリスマスマーケットに比べ来場者が少なくゆったりとした雰囲気で動きやすく感じられた。

都内と違いカップルが少なく家族やペットと楽しんでいる人が多く、日本では馴染みのない家族と過ごすクリスマスの雰囲気を味わえた事も良いなと思った。

第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2023年12月～2024年1月に、5人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿ってヨーロッパ旅行の経験について、①エピソードは、②きっかけは、

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

藤山：よろしくお願いします。まず初めに、①西ヨーロッパに行かれた経験はありますか？

A さん：30 年ぐらい前に母親とその友人たちと 6、7 人でイタリアに旅行しに行ったことがあります。

藤山：6、7 人で。結構大所帯ですね、②きっかけは何ですか？

A さん：母親の友人のうち一人がローマの三越に勤めていて、イタリアを案内してくれると誘ってくれたので行きました。

藤山：なるほど。③西ヨーロッパに行ったことで何か変化などありましたか。

A さん：当時のイタリアは路上喫煙やポイ捨てがひどかったから、その印象が強く残ってるかな。きれいな場所だと思っていたけど、汚いという印象になったよ。

藤山：そうだったんですね、それは印象深いですね。④A さんにとって、西ヨーロッパに行ったことを一言で表すと何になりますか？

A さん：「また行きたい！」かな。イタリアはご飯がすごく美味しくて、前旅行した時に食べられなかったご飯を食べてみたい。

藤山：⑤SDGs に関して、大学生にアドバイスはありますか？

A さん：大きく考えすぎず、自分にできる事を精一杯やることが大事！。

藤山：以上でインタビューを終了します。ご協力ありがとうございました。

中田：それではインタビューを始めさせていただきます。よろしくお願いします。

B さん：お願いします。

中田：①西ヨーロッパに旅行に行かれた経験はございますか。

B さん：ドイツに行ったことがあります。フランクフルトでした。仕事では何度も行ったことがあるのですが、乗り継ぎの時にフランクフルトの空港に行きました。ルフトハンザのストがありまして、次の便の運航が遅くなるので、ドイツに長くステイをしたような気がします。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	女性、50 代	短大卒、パート	既婚、あり	対象者自宅	藤山	友人からの紹介	旧知でない
B さん	女性、50 代	短大卒、客室乗務員	未婚	喫茶店	中田	友人からの紹介	旧知でない
C さん	男性、50 代	大卒 医療従事者	既婚、なし	対象者職場	山本	家族からの紹介	旧知でない
D さん	男性、30 代	大卒、フリーター	未婚	対象者自宅	大石	友人からの紹介	旧知でない
E さん	女性、20 代	大卒、広告業	未婚	オンライン	清水	友人からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で（ヨーロッパとは）	⑤大学生へアドバイス
A さん	30 年前にイタリアに旅行	「また行きたい！」かな	大きく考えすぎず、自分のやれることを精一杯やるのが大事
B さん	10 年くらい前にノルウェー旅行。乗り継ぎのためにドイツにも行った	非日常ですかね	マイボトルは持つととても幸せになります
C さん	高校一年生の頃、イギリスに 1 か月留学	パッと表面を見るには良いけど住もうとは思わない	生き方を考えるとか、生活の仕方を考えるとか、幸せ観を考えるとか
D さん	約 5 年前、イギリスに 2 週間程度旅行	多様性とかそういう言い方でいいんですかね	あえて不便な道を選んで、自分の思い出に残すっていう考え方
E さん	イタリア、ドイツ、フランス、イギリスに旅行	旅行で丁度良い	身の回りの小さいことをみんなが少しずつすれば大きな変化になる

中田：②旅行のきっかけは何でしたか？

B さん：それはノルウェーに行く旅だったのですが、オスロに友達がいて、その人に会いに別の友達と一緒にドイツ経由で行きました。10 年くらい前ですね。

中田：③西ヨーロッパに行ったことで何か変化などありましたか。

B さん：友達の荷物を預けていたのですが、ドイツのフランクフルト空港で出てきませんでした。二泊した後にノルウェーに行っても、荷物がどこにあるのかわからなくて、ノルウェーに着いて 2 日後くらいに届いて、わざわざノルウェーの空港に取りに行きました。それで、色々困るとか言っても「しょうがない」と言われ、我々が取りに行くしかなかったです。

中田：なるほど。空港で荷物が出てこないときに日本人ほど責任意識が強くないということがすごく印象的でした。

B さん：Sorry とか一切言われないので。基本的には一回も謝られないですよ。おそらく自分のせいじゃないと思っているのか、会社のせいだからしょうがないという感じです。日本人だったら、会社を代表して「申し訳ありません」と言いますが、そういったことはないですね。

中田：次に、少し難しいと思いますが、④B さんにとって、西ヨーロッパに行ったことを一言で表すと何になりますか？

B さん：非日常ですね。写真や映像でしか見たことの無いものを見ると、目に焼き付けようと思います。

中田：最後に、⑤SDGs に関して、大学生に何かアドバイスはありますか？

B さん：環境の配慮で、マイボトルを持ち歩いています。マイボトルは持つととても幸せになります。冷たいものは冷たく、温かいものは温かく飲めるので、エコの観点だけでなく、美味しいのでおすすめです。

中田：長い間ご協力いただきありがとうございました。とても参考になりました。

山本：本日はよろしくお願いいたします。①ヨーロッパに行った際の思い出を教えてください。

C さん：ヨーロッパはイギリスとフィンランドしか行ったことがなくて、フィンランドはマラソンで行ったので…。

山本：マラソン！おお！

C さん：イギリスは高校一年のホームステイでいったので。思い出としては一か月行ったので。何が良かったかというと高校一年生で英語力なんか無いんだけど、言語ってこういうものなんだなっていうのを高校一年生でしれたのは大きかったかもしれない。

山本：②イギリスに行くきっかけもお伺いしたいですけれども。

C さん：一回英語を使ってみたいなと思って。自分の小遣いではいけないのでおねだりをして行かせてもらったっていうのがきっかけ。

山本：そうなんですね。③イギリスとかフィンランドに行って変化はありましたか？

C さん：イギリスはさすがに高 1 だったのでああ世界ってこういう感じなんだと思って良い意味でも悪い意味でも距離はできた。やっぱり日本にいと楽だなと思ったのは確か。

山本：④西ヨーロッパと聞いてイメージするものは何ですか？

C さん：歴史で言うと戦争ばかりしている奴らだなあと。日本と価値観も違うので争いも多いし色々な歴史を繰り返してきて宗教もあって文化が低迷してダイナミックで、パッと表面を見るには良いけど住もうとは思わない。1 つの国っていうのは違うのでヨーロッパ全体を思い浮かべると良いイメージは無い。

山本：⑤最後に持続可能な社会のために大学生にアドバイスがあったら教えてください。

C さん：職業柄もあるんだけど食の問題だよな。食とエネルギーの問題を考えずして持続性はどこにもなくて、エネルギーは循環型なのでそれ以上に使っちゃっている所がいっぱいあっておかしくなっている。

山本：凄い深いお話ありがとうございます。こちらでインタビューを終了させていただきたいと思います。ありがとうございました。

大石：本日はよろしくお願いいたします。まず初めに、①西ヨーロッパに旅行に行かれた経験についてお聞きしたいです。

D さん：そうですね。僕は五年前に。あの単身でイギリスにまあ 2 週間程度なんですけど、旅行に行った経験がございます。

大石：そうなんですね。②その旅行に行こうとしたきっかけは何ですか？

D さん：ミュージアムっていう映画でして、その舞台が大英博物館なんですよ。で、それきっかけで大英博物館を巡ってみたいという気持ちがあり、ヨーロッパ旅行をしました。

大石：映画の舞台を見るという目的をもってヨーロッパ旅行をしたのですね。③その旅行がきっかけで何か変化はありましたか？

D さん：日本の見え方が変わるっていうほど大それた言い方ではないんですけど、いろんな人間、違う人間がいて当たり前なんだなって言う。価値観は持った状態で日本に帰ってきましたね。

大石：なるほど。④次の質問になるのですが、E さんにとって、西ヨーロッパに行ったことを一言で表すと何でしょうか。

D さん：肌の色とか瞳の色だったり、髪の毛だったり身長もうファッションすべてもうまちまちというか、違いが違いにあふれてるんですね。町中がなんでそういう意味においては、やっぱり多様性っていう。

大石：なるほど。多様性があるということが印象深かったのですね。⑤最後に、SDGs に関して大学生にアドバイスはありますか？

D さん：実際に生で見る経験であつたりより観光っていうのを自分の実体験に落とし込むためには、公共の移動手段だったり自転車だったり歩きだったり、とくに歩きなんかは自分の歩いている感覚と、あと目の前に見える視覚的情報がリンクするので、より一層思い出に残りやすいので。

大石：なるほど。以上でインタビューを終了します。ありがとうございました。

清水：よろしくお願いします。まず初めに、①西ヨーロッパに行かれた経験はありますか？

E さん：友人と大学の卒業旅行としてイタリア、ドイツ、フランス、イギリスに約 1 か月ほど行きました。

清水：様々な国に行かれたんですね。②きっかけは何ですか？

E さん：ずっと海外に行きたいと思っていて、大学卒業のタイミングが良い機会かなと思って。

清水：なるほど。③西ヨーロッパに行ったことで何か変化などありましたか。

E さん：特別これといって変わったことはないかな。でも、日本よりフレンドリーな人多くて、街とかを歩いてて開放的な感じがあったかな。海外の人のリアクションが大きいのが面白かったかな。

清水：そうだったんですね、私も行ってみたい。④E さんにとって、西ヨーロッパに行ったことを一言で表すと何になりますか？

E さん：楽しかったんだけど、旅行で丁度良いって感じかな。旅行の途中からやっぱり日本が恋しくなっちゃって。まあでも定期的に海外の雰囲気を感じたいと思ったかな。

清水：⑤SDGs に関して、大学生にアドバイスはありますか？

E さん：SDGs とか言われちゃうと何か大きく感じちゃうと思うけど、道歩いてるときに落ちてたゴミを拾うとか水道出しっぱなしにしないとか、身の回りの小さいことをみんなが少しずつすれば大きな変化になるんじゃないかなと思う。

清水：以上でインタビューを終了します。ご協力ありがとうございました。

第6節 困難、メッセージ

フィールド調査における困難は、テーマに適したフィールドと自分たちが訪れることのできる範囲が合わず、調査地探しが難航した。また、フィールドワークの一つであるピースボートクルーズの世界一周旅行説明会が開催される会場が見つからず、到着まで時間を要してしまった。インタビュー調査における困難は、インタビューの中で対象者の経験を上手く引き出し、深掘できる質問を考え、聞くことが難しかった。

私たちは西ヨーロッパに対して、テレビや西洋風のテーマパークから憧れを抱いていた。たしかに、西ヨーロッパへの旅行は時間も費用も掛かる。ただ、今回の調査を経て、インタビューなどで具体的なエピソードを知ると、西ヨーロッパ旅行に対する距離は感じなくなった。西ヨーロッパへの旅行を考えている方は、身近な人にエピソードを聞いてみるとよいかもしれない。

第3章 家族イベントの経験

——「クリスマスは特別な夜やな。朝じゃなくて夜っていうのがポイントなんよな」——

成蹊大学文学部現代社会学科

安國 早紀子（班長）

後藤 あい子、土井 瞳、藤 貴俊

第1節 リサーチクエスチョンと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように家族イベントを経験しているのか、というリサーチクエスチョンを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 女性ほど、クリスマスケーキを自分で作るため、15歳時に家族でクリスマスを祝ったことがあるだろう。15歳時に家族でキャンプをした人ほど、火を囲むことに慣れキャンドルが好きになるため、15歳時に家族でクリスマスを祝ったことがあるだろう。

仮説2 15歳時に家族でクリスマスを祝った人ほど、家族でのイベントに良い思い出があるため、人は結婚を経験したほうが良いと考えるだろう。15歳時に家族でクリスマスを祝った人ほど、食事への意識が高まるため、国連SDGsのうち飢餓を重視するだろう。

メンバー



図 1 仮説

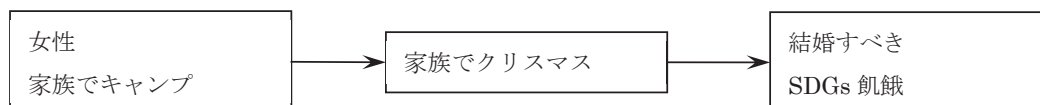
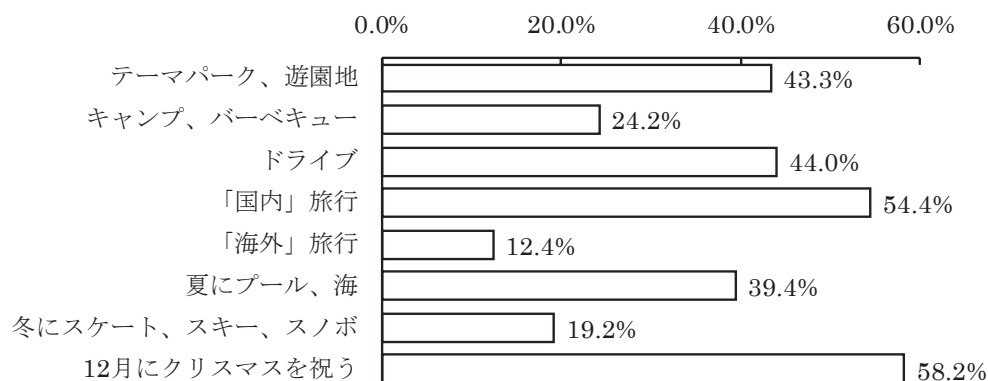


図 2 主な従属変数の質問と分布

「15 歳くらい」のころ、家族のだれかと以下のことを、どのくらいしましたか。（それぞれひとつずつ）



（注） $N=2000$ 。数年に一度以上経験した人の比率。

第 2 節 変数と分布（図 2）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「「15 歳くらい」のころ、家族のだれかと以下のことを、どのくらいしましたか。（それぞれひとつずつ）」と質問した（質問と項目は図 2）。選択肢はほぼ毎月、ほぼ毎年、数年に一度、ほぼないであった。回答のうち数年に一度以上に 1 を、ほぼないに 0 を割り振った。

女性は「性別をお知らせください」と質問し、女性と回答した人とした。

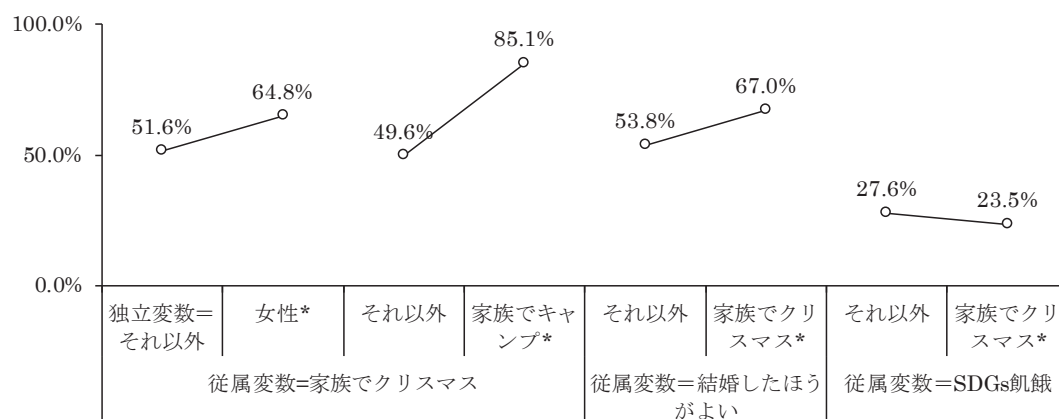
結婚すべきは「以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）」で、「人は「結婚」を経験したほうがよい」と質問し、そう思う、ややそう思うと回答した人とした。

飢餓は、「国連の持続可能な開発目標（SDGs）を、日本社会にとって大切なものから順に 3 つのグループにわけるとすれば、どれに入ると思いますか」で、「もっとも大切な 5 つ」、「つぎの 5 つ」、「もっとも大切でない 6 つ」と質問し、飢餓について「もっとも大切な 5 つ」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

第 3 節 仮説の検証（図 3）

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、女性ほど、また 15 歳時にキャンプをしたことがあるほど、有意に 15 歳時に家族でクリスマスを祝っていた。

図 3 比率の比較



(注) $N=2000$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

以上から、仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、15 歳時に家族でクリスマスを祝った人ほど、有意に結婚したほうがよいと思っていた。しかし、そうした人ほど、有意に SDGs の飢餓を大切と思わなかった。仮説では飢餓を大切と思うだろうと予想した。

以上から、仮説 2 は一部支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2023 年 11 月に班メンバー全員で、明治神宮外苑にて開催された東京クリスマスマーケットへいき、フィールド調査を実施した。東京クリスマスマーケットは 2015 年に日比谷公園にて初開催された。ドイツビール、グリューワインなどのお酒や料理、スイーツに加え、クリスマスならではの雑貨のお店が 56 店舗立ち並んでいる。当日受付も可能だが、事前予約が勧められており、予約者限定でオリジナルマグカップがもらえる。

時系列の記録

16:00 に絵画館側入場口付近に集合し、フィールド調査がスタートした。当日は神宮球場にて東京ヤクルトスワローズのファン感謝 DAY が開催されていたため、会場付近は人で溢れていた。16:20 に受付を済ませ入場すると、すぐ目の前に多くの店舗があり、既ににぎわっていた。会場内には世界最大級のクリスマスピラミッドやイベント名が飾られたメインシンボルが展示されており、写真を撮りたい人で行列ができていた。

16:30 に日没しあたりが暗くなると、カップルや女子同士で遊びに来た人が多くなっていた。また、外国人の方々も遊びに来ていた。会場内はイルミネーションが点灯しており、暗くなって

図 4 フィールド



(注) 左がフィールド 1 (東京クリスマスマーケット)。右がフィールド 2 (クリスマスバザー)。

からもクリスマス気分を楽しめる装飾が施されていた。さらに、お酒や料理のお店に並ぶ人も多くなり、店舗によっては 10 分ほど並ぶ必要があった。とくに、ソーセージやビール、ワインなど人気の料理がそろっているお店やチュロス専門店が人気のようだった。

18 : 30 に退場し、フィールドワークが終了した。

発見

まだ 11 月でクリスマスまで 1 カ月あるにもかかわらず、来場者が多かった。とくに、暗くなるにつれ来場者が増加していった。週末に実施したため子ども連れの家族も多いと予想していたが、夕方から入場したためかあまり見受けられなかった。

お酒や料理の金額は 1000 円から 2000 円前後のものがほとんどで、想定していた金額より高かった。雑貨店より料理を扱っているお店の方が多く、来場者も料理のお店の方に多く集まっているようだった。

感想

外での開催であったためとても寒く、温かい飲み物や料理に人が集まっているのが印象的だった。球場内での開催であったため、想像以上に会場が広がったが、飲食するためのスペースはほとんど埋まっており、席を見つけるのがやっとだった。楽しむことはできたが、人が多く混雑していたため、クリスマスを感じられる余裕はあまりなかった。

フィールド調査 2

概要

2023 年 12 月に、班メンバー全員で、品川区にあるドイツ語福音教会の敷地内で開催されたクリスマス・バザー (Adventsbasar) を訪れ、フィールドワークを実施した。

このイベントは、午前 11 時から日没まで行われ、スープやソーセージを始めとする料理や、ワッフルやケーキなどのお菓子、また、手作りの工芸品の販売が行われていた。当日は誰でも入場可能であった。

時系列の記録

14:00 にドイツ語福音教会に到着し、フィールド調査がスタートした。会場は教会の中と外に売店があり、クリスマスグッズを売っている売店やホットドッグ、ワッフルなどの食べものを売っている売店があった。初めは 15 分ほどかけて会場全体を見て回った。会場には夫婦や子連れの人が多いいて、団欒を楽しんでいた。

その後 14:45 から二手に分かれてクリスマス・バザーに参加している人の話を聞きに行った。その最中に三人組のブラスバンドが三曲ほど演奏を行っていた。それぞれ話を聞き終えてから 15:15 頃に合流し、ワッフルを購入し教会の中で食べた。そのころにはクリスマス・バザーも終わりに近づいており、片づけを始めている人が増えていた。

16:00 ごろに退場し、フィールドワークが終了した。

発見

教会は大通りから一本入った、坂の上にあった。東京都品川に所在しているため、目立った外装なのではないかと予想していたが、周りの建物に大変馴染んだ外装であった。教会の中は、装飾が少なく、白と茶色で統一されたシンプルな内装であった。バザーには、近隣に住む日本人も多く参加しているのではないかと予想していたが、外国人、とくにドイツの方が殆どだった。バザーに出品しているものは、4000 円から 5000 円と想定していた金額よりも高いものであった。参加している方の会話では、再会の喜びや近況を話す声が聞こえ、毎年参加している方が多いようだった。

感想

会場の中では、特別なルールがなく、音楽を聞いたり会話をしたりと、人それぞれ自由に楽しんでいる様子が印象的で、初めて来た私たちでも十分に楽しめた。

とくに、フェイスペイントをしている子どもたちのデザインは、西洋の仮面のようなものもあれば、歌舞伎のようなものもあり、異文化の融合を体感し、大変興味深かった。

第 5 節 インタビュー調査（図 5、表 1、表 2）

2023 年 12 月に、4 人を対象として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って家族でのクリスマス経験について、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

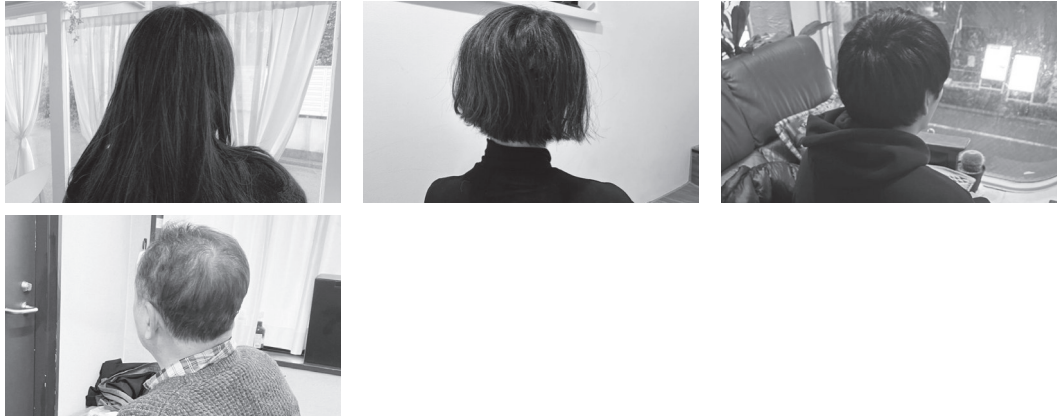
安國：よろしくお願いします。①はじめに、クリスマスを祝ったエピソードなどがあればお聞きしたいのですが、何かありますか。

A さん：えー、母が作る料理の中で私が好きな三本の指に入るうちの一つがクリスマスによく作ってくれたんですけど、パイ包みみたいな、パイでこう蓋をして焼くっていうこうケーキみたいに切って食べる、っていうのがすごく美味しくて。それは楽しみでした。

安國：そうなんです。②それを作ってくれるきっかけは何かあったんですか。

A さん：うちは母親がすごく料理が好きだったので、毎日お料理をちゃんと作る人だったんで

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段、D さん。

す。

安國：素敵ですね。③それがきっかけで何か変化はありましたか。

A さん：料理は私も作るの、今こういった子ども食堂を開いていることにつながるのかな。

安國：すごいと思います。④次の質問になるんですけど、A さんにとってクリスマスと言ったら一言でどんなイベントという印象がありますか。

A さん：一言で？なんかお料理やおいしいものをいっぱい作ったり食べたりしたい、っていうような感じかな。プレゼントよりそっちかな。

安國：なるほど。⑤そしたら最後の質問なんですけど、持続可能な社会のために大学生にアドバイスするとしたら何かありますか。

A さん：これから確実に食糧難にはなります。そういう時が来たら、みんなで譲り合って助け合えばそんなにたくさん食べなくても心が満たされると思いますので、そういうふうにしましょう！

安國：これでインタビューは終了になります。ありがとうございました。

後藤：よろしくお願いします。①初めに 15 歳頃に家族でクリスマスをお祝いしたエピソードを伺ってもよろしいでしょうか？

B さん：はい。えっと、父が 12 月 25 日生まれなんですね。なので、子供の頃からクリスマスは家族で父の誕生日とクリスマスを祝うっていうのが習慣でした。

後藤：25 日が！すごいですね。②家族で食事というお祝いの仕方になったきっかけはありますか？

B さん：そうね、父は仕事柄すごく忙しくて、休みの日に遊びに連れてってもらったりとかっていう記憶もないし、夜も一緒にご飯を食べることがなかなかなかったんです。なので、幼少期の貴重な家族全員で楽しむ行事というそういう日になってました。

後藤：なるほど。③クリスマスを祝った経験がきっかけで、何か変化はありましたか？

B さん：やっぱり、家族の大切さを思い出させてくれることにつながっているかな。大人にな

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	女性、50 代	大卒、NPO 代表	バツイチ、なし	対象者職場	安國	班員から紹介	旧知でない
B さん	女性、50 代	大卒、映画業	未婚、なし	対象者職場	後藤	班員から紹介	旧知でない
C さん	男性、30 代	大卒、自営業	既婚、なし	カフェ	土井	班員から紹介	旧知でない
D さん	男性、60 代	大卒、寮長	既婚、3 人	対象者職場	藤	班員からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で	⑤大学生へアドバイス
A さん	母が作るパイ包みを食べるのが楽しかった	おいしいものを作ったり食べたりしたい	これから食糧難になる、助け合えば満たされる
B さん	父の誕生日とクリスマスを祝う	家族の大切さを実感する日	来年のクリスマスも使えるものにする
C さん	買ったケーキを食べたり、外食をしたりした	キラキラしているイメージ	理解し、日々の生活でも意識する
D さん	サンタさんを絶対見ようと思って 3 回目くらいに親が置いたのを見た	特別な夜やな	1 番大事なのは多角的な視点を持つことが大事だね

って、プライベートとか仕事を優先する時期もあったけど、親は子供の成長として認めてくれて。家族のありがたさを思い出させてくれる日だと感じています。

後藤：素敵ですね。続いての質問になるのですが、④B さんにとってクリスマスとは一言で表すと、何でしょうか。

B さん：やっぱり家族の大切さを実感する日。家族みんなで食事をしてね。

後藤：なるほど。家族の大切さ。素敵ですね。では最後に、⑤持続可能な社会の実現のために、大学生へアドバイスをお願いします。

B さん：なんだろうなー。いろいろパーティーグッズとか買って、派手に遊ぶのはすごくスペシャルでいいんだけど。来年のクリスマスも使えるものにするとか、今回充分遊んだからありがたく処分するものとか、そういう日にするといいのかなと思います。

後藤：なるほど。ものを大切に使うということですね。以上でインタビューを終わります。ありがとうございました。

土井：本日はよろしくお願いします。①はじめに、幼少期に祝ったクリスマスのエピソードをお伺いしてもよろしいでしょうか。

C さん：はい。母が近くのケーキ屋さんでケーキを買ってきて、みんなでそれを食べたり、六本木、青山に外食で行ったりしました。

土井：そうなんですね。②そうしたきっかけはありますか。

C さん：姉や母はお菓子とか作ってくれた経験はなくて。でもスイーツは好きだと思うんで、

外で買ってきて食べたりとかしましたね。

土井：なるほど。③それがきっかけで何か変化はありましたか。

C さん：そうですね。結婚してからも、24 日か 25 日はどちらかは外食して、もう片方は家でご飯を食べてます。幼少期に、買ったケーキを家で食べた経験は今も残ってて、今もやっています。

土井：素敵ですね。④次の質問になるんですけど、C さんにとってクリスマスという一言でどのような印象がありますか。

C さん：まあ、イルミネーションとか、プレゼントとか、音楽とか、そういう連想でキラキラしたイメージを持っています。

土井：なるほど。⑤次で最後の質問です。持続可能な社会のために、大学生にアドバイスするとしたら何かありますか。

C さん：ま、企業とかも SDGs を打ち出してやっていると思うんですけど、それがどういうものなのかっていうのが僕たちも含めて分かっていないと思うので、そういうものを理解して、日々の生活からちょっとでも意識できたら変わってくるのかなと思います。

土井：なるほど。これでインタビューは終了です。ありがとうございました。

藤：本日はよろしくお願いします。①はじめに 15 歳より前にクリスマスのエピソードをお伺いしてもいいですか？

D さん：そうやなー。寝てたらサンタさんがやってくるって言われてたんやけど、絶対見てやると思って 3 回目くらいに親が置いているところを見たんよな。

藤：気づくの早いですね。

D さん：そうなんよ。でも、これを言ったらまずいと思って言えなかった。

藤：そうなんですね。クリスマスケーキとかは食べましたか？

D さん：あー、食べた食べた。でも、俺の時代は材料とかも 0 からやったから作ったりはしてないな。

藤：そうなんですね。②それをしたきっかけとかってありますか？

D さん：それはやっぱり親がケーキ買ってきてくれたり、プレゼントくれたりしてくれたりしたからやな。

藤：なるほど。③それがきっかけで何か変化はありましたか？

D さん：そうやなー。親になってからは娘とケーキを一緒に作ったりはしてるし、毎年祝ってるね。

藤：いいですね！次の質問なんですが、④D さんにとってクリスマスとは一言でなんですか？

D さん：うーんと、特別な夜やな。朝じゃなくて夜っていうのがポイントなんよな。聖なる夜。

藤：わかります。クリスマスは夜ですよ。そしたら最後なんですけど、⑤持続可能な社会のために大学生へアドバイスをお願いします。

D さん：俺が思うに 1 番大事なのは多角的な視点を持つことが大事だね。世の中にはいろんな考えの人がいるからそれを理解することが第一歩だと思う。

藤：なるほど。以上でインタビューを終わります。ありがとうございます。

第6節 困難、メッセージ

フィールドワーク調査における困難は、クリスマスバザーにはドイツ人の方が多かったため、フィールドの雰囲気に馴染むのにかなり時間がかかったことである。言語もドイツ語が飛び交っていたため、何度かインタビューすることをためらったが、日本語で会話を楽しむ人を見極めて声をかけた。インタビュー調査においては、30代以上の方の15歳時の話になると現在ほどクリスマスを祝う風習がなく、エピソードを聞き出すのが難しかった。しかし、親になってからの経験になると多くの話を聞くことができた。

クリスマスを家族で祝うのは、子供の意志よりも、親の意向で行うことが多い。現在では、クリスマスマーケットやクリスマスパーティなど、家族以外でも楽しめるイベントが多くあるが、幼少期にそれらのイベントを経験するかは、親次第になるだろう。そのため、親が積極的にクリスマスを楽しむことがよいのかもしれない。

第4章 デートの経験

——「テーマパークは幸せの疑似体験かな」——

成蹊大学文学部現代社会学科

伊香 桃子（班長）

神野 久美子、其田 梨奈、竹内 怜、道上 紗季歩

第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのようにデートを経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 デートでドライブに行った人ほど、空き時間を有効に活用できるため、デートでテーマパークに行くだろう。家族でテーマパークに行った人ほど、その時の楽しみをデートでも経験したいため、デートでテーマパークに行くだろう。

仮説2 デートでテーマパークに行った人ほど、周りのカップルや家族の幸せに同調するため、幸せを感じるだろう。デートでテーマパークに行った人ほど、自分の豊かさを自覚できるため、国連SDGsのうち貧困を重視するだろう。

メンバー



図 1 仮説

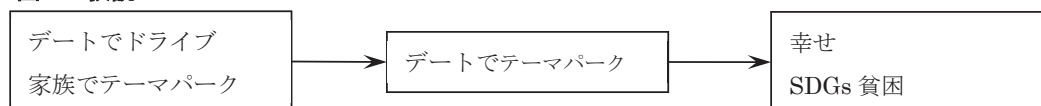
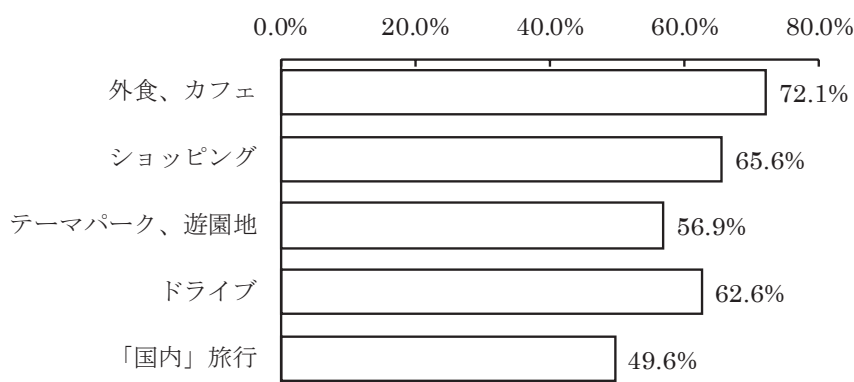


図 2 主な従属変数の質問と分布

「15 歳から最初の結婚」(未婚なら現在) まで、デートで以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ) (交際まえふくむ、結婚相手との結婚まえデートふくむ)



(注) $N=2000$ 。複数回以上経験した人の比率。

第 2 節 変数と分布 (図 2)

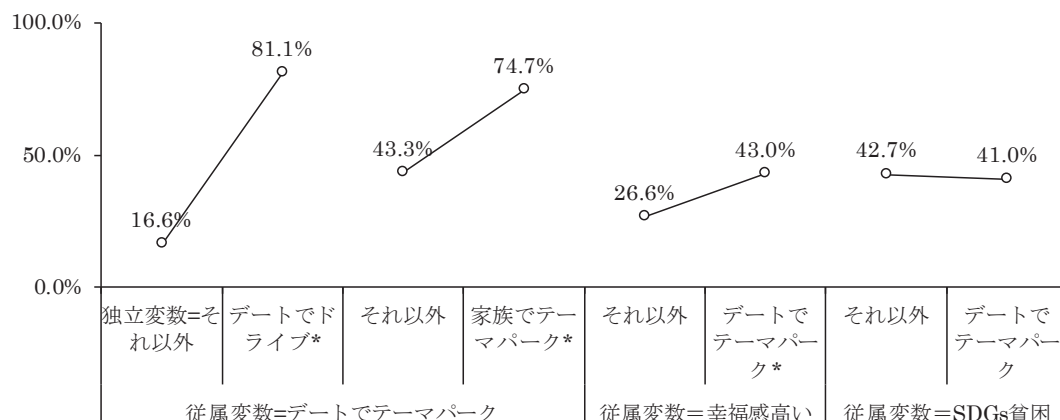
以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「15 歳から最初の結婚」(未婚なら現在) まで、デートで以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ) (交際まえふくむ、結婚相手との結婚まえデートふくむ)」と質問した(質問と項目は図 2)。選択肢はほぼいつも、デートの半分くらい、複数回ある、ほぼないであった。回答のうち複数回以上に 1 を、ほぼないに 0 を割り振った。

家族でテーマパークは、「15 歳くらい」のころ、家族のだれかと以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ)」と質問し、テーマパーク、遊園地に 1 度以上に 1 を、ほぼないに 0 を割り振った。

現在の幸福感は「以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)」と質問し、「現在の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)」について 1=不幸、3=中間、5=幸せまで 5 段階で測定した。そのうち、4~5 に幸福として 1 を、1~3 に 0 を割り振った。

貧困は、「国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を、日本社会にとって大切なものから順に 3 つのグループに分けるとすれば、どれに入りますか」で、「もっとも大切な 5 つ」、「つぎの 5 つ」、「もっとも大切でない 6 つ」と質問し、貧困の項目について、「もっとも大切な 5 つ」にあてはまるに 1 を、「つぎの 5 つ」、「もっとも大切でない 6 つ」にあてはまるに 0 を割り振った。

図 3 比率の比較



(注) $N=2000$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、デートでドライブをした人ほど、また 15 歳時に家族でテーマパークに行った人ほど、有意にデートでテーマパークに行っていた。

以上から、仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、デートでテーマパークに行った人ほど、有意に幸福感が高かった。しかし、そうした人ほど、SDGs の貧困を大切だと考えるわけではなかった (有意な差がなかった)。仮説では貧困が大切だと考えるだろうと予想した。

以上から、仮説 2 は一部支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2023 年 11 月に班メンバー全員が台東区にある花やしきでフィールド調査をした。花やしきは、江戸時代末期の 1853 年に花園として誕生し、明治 5 年頃からは遊戯施設が置かれるようになった。170 年の歴史を持つ日本最古の遊園地である。敷地面積は東京ドームのおよそ 1/10 程度と狭いが遊戯施設が所狭しと設置され、なかでも国産初でさらに日本最古のローラーコースターは今年で 70 歳を迎え、メディアにも度々登場する花やしきのシンボリックな存在である。

時系列の記録

午前 10:10 に花やしき入園口前に集合し、フィールド調査がスタートした。入場券を買って入園し、入口付近のメリーゴーランドの前で記念撮影をした。10:50 に新エリアのご利益横丁に入り、お化け屋敷に行った。施設内は真っ暗で足元が全く見えなかったが、両手で壁をつたって歩

図4 フィールド



(注) 左がフィールド1 (花やしき)。右がフィールド2 (あらかわ遊園)。

けば順路を進めるよう配慮されていた。11:10に伊香以外のメンバーがローラーコースターに乗車し、伊香は乗車する4人の写真撮影をした。稼動するローラーコースターを至近距離で撮影できることは珍しく、貴重な経験であった。

11:30に開園当時の写真や4面マルチ映像を見る新アトラクション、パノラマ時間旅行に行った。新設の施設の割には人がおらず静かだった。11:50にクレープを食べ、お化け屋敷の従業員とクレープ店の店員に仮説に関する質問をした。12:20に傾斜のあるステージ上で回転する乗り物カーニバルの従業員に質問をし、乗車後に従業員と記念撮影を行なった。この従業員は、明るく楽しそうに来園者へ話しかけており、狭い園内でひととき目を引く印象的な存在だった。「とにかく自分が楽しむことが一番大切」とインタビューに答えた。

12:50に退園口の外にあるカプセルトイのお店を見た。店内には園内よりも多い外国人観光客がおり、とくに中国系の観光客で賑わっていた。

12:55に花やしきを出て、フィールド調査が終了した。

発見

花やしきは浅草寺の近くに位置し、浅草寺付近は外国人観光客で大変な賑わいを見せていた一方で、花やしきの園内に外国人の姿はあまり見られなかった。花やしきは日本最古の遊園地であることから、レトロ感の漂うアトラクションが多い中、新エリアのご利益横丁のような新しい施設もあり、新旧が混在していた。アトラクションには子供からお年寄りまで楽しめるものが多く、幅広い年齢層に対応しているものの、カップルは来園者の1割程度で、子供連れの家族層が圧倒的に多かった。園内にはディズニーランドのような清掃員はおらず、ゴミ箱の設置箇所も少なかった。

感想

浅草寺周辺の和風な印象と花やしきの遊具や設備の古めかしさが、絶妙に街の中で調和していると感じた。園内の草木などの手入れが行き届いておらず、ディズニーランドのような洗練された印象とは対照的だったが、その完璧でないところも皆に許容されており、花やしきが長く愛され続ける要因なのかもしれないと感じた。

フィールド調査 2

概要

2023 年 11 月下旬に班メンバー4 人があらかわ遊園でフィールド調査を実施した。あらかわ遊園は 1922 年に民営の遊園地として誕生し、2022 年 4 月にリニューアルオープンした。敷地面積は東京ドームのおよそ半分と広くはないが、遊園の中には観覧車やメリーゴーランドなどの低年齢層向けのアトラクションをはじめ、うさぎやヤギなどの動物とふれあえる広場も存在し、テーマパークと言うよりは全体的に大型の公園に近い趣があった。

時系列の記録

午前 10:00 に現地に到着し、フィールド調査がスタートした。都電荒川線を下車してすぐのところに、あらかわ遊園と書かれたアーチがあった。そこから園内までは 2 分ほどの距離があり、小さなバラ園や遊具、アート作品が並び、親子や高齢者の憩いの場となっていた。チケット売り場では 10 組ほどが並んでおり、想像よりも賑わっていた。入園して園内を観察しながら一周し、10:20 に飲食ができるもぐもぐハウスに入った。お土産も販売されており、遊園限定グッズに加え、オムツなどのお子さま連れの客層に向けた商品が目立った。また、あらかわ俳壇という俳句募集も行われており、幅広い世代の来園が予想された。

10:40 にどうぶつ広場に行くと、ポニーやヤギなど全部で 10 種類ほどの動物がおり、子供たちで賑わっていた。11:00 に観覧車に乗車し、荒川区を一望した。11:10 に昼食のためもぐもぐハウスに行ったが混んでおり、もう一度どうぶつ広場に行った。100 円で餌を購入し、ひつじやアルパカ、カンガルーなどに餌やりをした。11:40 に再びもぐもぐハウスに行ったが、変わらず混んでいたため昼食を断念した。11:50 に脚で漕いで上空を回るスカイサイクルに乗車した。従業員に客層について質問したところ、「夜はイルミネーションを見に大人だけで来る人やカップルが見られる」との返答だった。

12:05 にあらかわ遊園を出て、フィールド調査が終了した。

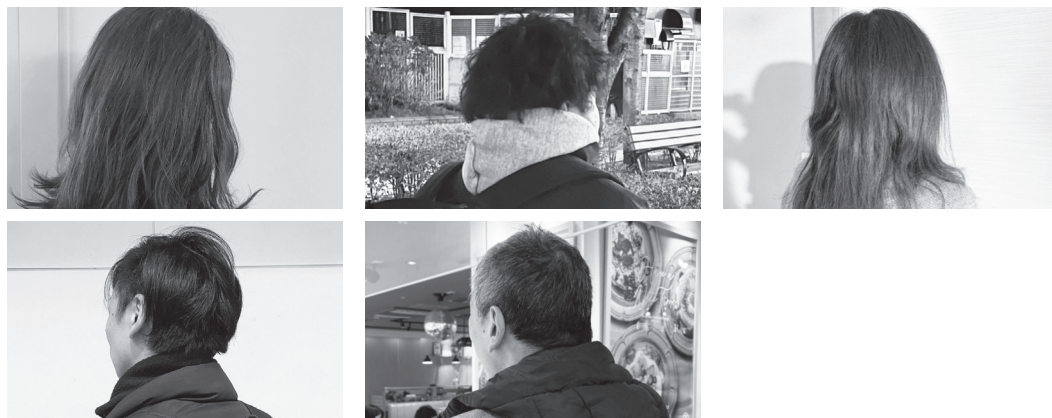
発見

休日だったこともあり、小さな子供連れの家族が多くいた。荒川区営の遊園地であるため、小さくこじんまりしたイメージを持っていたが、アトラクションや動物のふれあいコーナーなどがあり、園内は思いのほか充実していた。飲食ができる施設には電子レンジが常備され、離乳食を温めることもできるようになっていた。またあらかわ俳壇の俳句募集に見られるように、幅広い年齢層をターゲットにしているためか、スロープなどのバリアフリーにも取り組んでいた。

感想

2022 年のリニューアルにより全体的に綺麗だった。川沿いの住宅地に位置し、また周囲に高い建物がないためか、空間が広く開放的な印象を受けた。アトラクションのレベル、バリアフリーの充実、売店の品揃えなどの様子から、家族連れが主なターゲットであることが窺え、主に周辺に居住する地元住民が気軽にに行ける遊園地として、地域に密着していると感じた。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2023年12月に、5人を対象として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿ってテーマパークでのデート経験について、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

神野：どうぞよろしくお願いします。①まずテーマパークでデートした時のエピソードを教えてください。

Aさん：20代の頃、東京ディズニーランドでデートしました。普段はカッコいいことしか言わない相手の人が、子供が好きだったり意外と家庭的な性格の人なんだなって分かって、違う一面が見れたことですかね。

神野：違う一面が見れたんですね。②デートでテーマパークに行ったきっかけって何ですか？

Aさん：デートの定番だったから。当時は流行ってたので。

神野：そう、デートの定番でしたね。③デートでテーマパークに行ったことで、何か変化はありましたか？

Aさん：ディズニーランドに行くと、パフォーマンスの一つとしてクリーナーさんが掃除しに来る。その時に「ゴミを捨てる人がいるからああいう人の仕事が成り立つんだよね」みたいなことを相手の人に言われて、仕事への格差とか、そういう見方をする人なんだと思って、嫌いになって別れました。でも結果としては相手のことが分かって良かったのかもしれない。

神野：④テーマパークとは一言で言ったらなんですか？

Aさん：疑似体験。一日を一緒に過ごす、素が見えたり、短時間に色んなことが凝縮して見える。ただの彼氏彼女のレベルだったのに、その先の未来を疑似体験することができました。

神野：⑤SDGsについて大学生にアドバイスをお願いします。

Aさん：相手を尊重することかな。さっきの仕事の格差もそうだけど、格差を超えて相手を尊重した先に、地球が豊かであることが待ってれば良いのかなと思います。

神野：さすがです。今日はインタビューにご協力いただきありがとうございました。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、 年齢	教育、職業	婚姻状 態、子	インタビュ ー場所	担当者	担当者との 関係	旧知か
A さん	女性、 50 代	大卒、 保険会社	未婚、 なし	カフェ	神野	友人から 紹介	旧知でない
B さん	男性、 30 代	大卒、 映像関係	既婚、 なし	カフェ	伊香	家族から 紹介	旧知でない
C さん	女性、 50 代	専門学校卒、 旅行会社	既婚、 あり	レストラン	道上	友人から 紹介	旧知でない
D さん	男性、 30 代	大卒、 エンタメ関係	既婚、 あり	カフェ	竹内	友人から 紹介	旧知でない
E さん	男性、 60 代	大卒、 大学職員	既婚、 あり	カフェ	其田	友人から 紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で	⑤大学生へアドバイス
A さん	ディズニーで、違う一面が見れたことですかね	彼氏彼女がその先の未来を疑似体験できる	相手を尊重することかな
B さん	ディズニーで、タバコ吸いに行ったら怒られた	資本主義社会の成功者が楽しめる場所だと思うな	お金を稼ぐこと
C さん	ランドに行って朝から晩まで遊びっぱなし	夢と魔法の国かな	全てのことに感謝の気持ちを忘れないこと
D さん	ディズニーに初回のデートで行くことが多い	楽しいを提供してくれる場所かな	上に行くしかない
E さん	ランドで僕と行った人を見て楽しんでました	幸せの疑似体験かな	自己肯定感をもっと高めていくこと

伊香：よろしくお願いします。①早速ですが、デートでテーマパークに行かれた時のエピソードを何かお願いします。

B さん：社会人 2 年目の頃かな、ディズニーで、自分タバコ吸うから、タバコ吸いに行ったら怒られた。

伊香：あー怒られちゃったんですね。②ではデートでテーマパークに行ったきっかけは何ですか？

B さん：彼女が行きたいって言ったからかな。

伊香：③では、そのデートに行ったことで、良い変化、悪い変化、何かありましたか？

B さん：とくにないね。その時で怒られて終わったし。無だね。良い変化もとくにないかな(笑)。

伊香：無かー。④じゃあ、テーマパークとは一言で！

B さん：一言で！？んー楽しむのにもお金がかかるから、資本主義社会の成功者が楽しめる場所だと思うな。ほんとに楽しませようと思うなら、誰もが楽しめる場所であるべきでしょ。うん。ビジネス。

伊香：なるほど。⑤では、最後にテーマパークデートの経験を踏まえて、SDGs についてのアドバイスを、学生に向けてお願いします！

B さん：えー難しいな。お金を稼ぐこと。お金がないと、頑張って働かないと、問題って解決できないから。

伊香：おーさすがです。これでインタビューを終わります。ありがとうございました！

道上：じゃあ、よろしくお願いします。①さっそくですが、デートでテーマパークに行ったエピソードを教えてください。

C さん：だいぶ昔だよな、ディズニーシーができる前かな。ランドに行って朝から晩まで遊びっぱなし。人気のアトラクションは1〜2時間待たなくちゃいけなくて、その間に会話がなくなっちゃたかな。

道上：そうなんですね。②デートで、テーマパークに行ったきっかけはありますか。

C さん：近いからかな。他のテーマパークって遠いし、ほら富士急とか豊島園とかもと遠いし、やっぱり一番行きやすいし、まあ話題だし、決めました。

道上：なるほど。③じゃあ、テーマパークに行って良い変化、悪い変化はありましたか。

C さん：やっぱり共通の話題ができることかな。行って楽しかったねって振り替えられる。悪い変化はとくにないかな。

道上：なるほど、そうなんですね。④じゃあ、テーマパークとは一言で。

C さん：ディズニーでいうなら夢と魔法の国かな。ディズニーに行くとかだいぶテンション上がるし、普段好きじゃなくても行くと、ディズニーが好きになるし、楽しいって感じるかな。

道上：そうなんですね。⑤じゃあ最後、テーマパークに行ってSDGsに関して大学生へのアドバイスをお願いします。

C さん：そうだなあ。全てのものが、誰かの手によって作られているからやっぱり無駄にしてはいけなし、感謝もしなくてはいけない。あるのが当たり前っていうの思っちゃいけない。だから全てのことに感謝の気持ちを忘れないことじゃないかな。

道上：わー、すごい。ありがとうございました。

竹内：お願いします。①まずデートでテーマパークに行った時のエピソードを教えてください。

D さん：ディズニーに限った話になっちゃうけど初回のデートで行くことが多くて、(自分が)割とディズニーについての知識があるし、いろんな話ができるから、相手のことがよく分かる。

竹内：確かにそうですね。②デートでテーマパークに行ったきっかけはなんですか？

D さん：付き合ったらディズニーデートで行こうみたいな文化に乗ってるだけかな。あ、あと、俺、絶叫系乗らないのよ。ディズニーシーがせいぜいで、富士急とか絶対行かないから。

竹内：じゃあ、③行った結果、なにか変わったこととかありますか？

D さん：やっぱり強制的に並んだり待ち時間で喋るから、普段聞かないような話までするし。自分が会話のお題とか振るのは全然苦じゃないから、逆にずっと携帯いじるとかは嫌かな。

竹内：じゃあ、いい意味でも悪い意味でも、その人のことがより深く知れるってことですかね。
④それでは、テーマパークとは一言でなんだと思いますか？

D さん：楽しいを提供してくれる場所かな。自分も楽しいし、一緒に行った人も。やっぱ自分で楽しくなくていいって楽じゃね？

竹内：確かに。説得されてる気分です。⑤それでは最後なんですが、大学生に対してSDGsの

貧困に関してなにかアドバイスありますか？

D さん:SDGs って嘘だと思ってて、あの項目の半分くらいは資本主義社会と相反してるから、富裕層があれを成立させるために金を払いますよっていう姿勢がないと成立しえない。その上で、学生にアドバイスするとしたら、一番偉くなるか、資本を持ってる側になったほうがいい。“上”しか解決できない問題だから、向き合いたいなら“上”に行くしかない。

竹内：なるほど。流石です。これで質問は以上です。ありがとうございました！

其田：お願いします。①早速ですがテーマパークでデートしたエピソードを教えてください。

E さん：24 歳ぐらいの時で、ディズニーランドなんですけども。そもそもテーマパークの楽しさもよくわかんなかったんですけど、僕と行った人が喜んでたり楽しんでたりするのを見て楽しんでました。

其田：じゃあ彼女さんが楽しんでるのを見て楽しんでたと。素敵ですね。②デートでテーマパークにいったきっかけはなんですか？

E さん：ホテルが新しくできて彼女がホテルとチケットがセットの券を持ってたんだよね。

其田：③テーマパークにあって良い変化、悪い変化はありましたか？

E さん：んー関係性とかでいうと悪い変化はないかな。終わった後、今日一日いい日だったなと思う、良い変化しかないですね。

其田：ありがとうございます。④テーマパークとは一言でなんだと思いますか？

E さん：幸せの疑似体験かな。その場所が幸せの疑似体験させるために、テーマパーク側は凄い努力をしていて、社会にとっても必要な機能持ってるものだと思います。

其田：幸せの疑似体験。なるほど。⑤最後になるんですが、経験を踏まえて大学生にむけて SDGs のアドバイスお願いしてもいいですか？

E さん：僕の基本的な態度として、他者尊重っていうのがあって、自己を愛するように他者を愛しなさいというのが基本なんですけど、今自己を愛せない人が多い。自己を愛せない人に SDGs、地球の将来に価値があるの？って。だから SDGs の理解深めていくために、やっぱり自己肯定感をもっと高めていくこと。あとは社会を知ること。何かをやる前にまず知ることが大切な。

其田：自己肯定感。さすがです。これで質問は終わります。ありがとうございました。

第 6 節 困難、メッセージ

花やしき、あらかわ遊園ともに訪れた時間帯は昼間であった。そのため、イルミネーションが綺麗な夜の時間帯にも訪れ、来園の客層や様相の違いを確認することで、違った角度からテーマパークの観察ができ、もっと深く知ることにつながるのではないかと感じた。

なお、フィールド調査として、参与観察のできるファンコミュニティをいくつか探しアプローチをしたが、連絡が取れず断念せざるを得なかった。

テーマパークはデートの場所として定番である。一日の行動を共にするため、良くも悪くもお互いの素が見える場所である。デートで行く際には、この点を考慮して活用するとよいかもしれない。

資料 A 用語解説

小林 盾

社会調査

社会調査は、データを収集し、客観的エビデンスを提供する。その結果、人びとのあいだの因果メカニズムを解明することをめざす。

量的調査と質的調査

社会調査はおおきく、アンケートなどの量的調査と、インタビューや参与観察などの質的調査に分かれる。量的調査は一般化できるため、全体像の把握に適する。多数（おおむね 100 人以上）を対象とし、データは数字で収集され、統計分析される。ただし、それらは集約された平均人についての知見のため、いわば一人一人の「顔」がみえない。

これにたいし、質的調査は個別ケースの理解に役立ち、人びとの多様性をビビッドに描きだせる。（おおむね 10 人以下など）少数を対象とし、データは文字や画像など数字以外で収集され、言語によって分析される。ただし、典型例や先端事例であっても全体に一般化できないため、いわば「顔しか」みえないといえる。

母集団と標本

調査で知りたい人の全体を、母集団とよぶ。予算、時間、人員などに制限があるときは、母集団の一部を、標本（サンプル）として調査する。

無作為抽出（ランダムサンプリング）

量的調査で標本の各個人を同じ確率で選ぶことを、無作為抽出する（ランダムサンプリングする）という。標本が無作為抽出されたなら、調査対象者（標本）は、たとえ人数が少なくても、全体（母集団）の偏らない縮図となる。無作為抽出されていないとき、「有意抽出された」という。

統計分析

量的調査の分析対象は変数である。統計分析では、1 変数の分析（分布）、2 変数の分析（グループごとの平均・比率の比較）、3 変数以上の分析（回帰分析）をおこなう。

平均は、変数を 1 つの数字で代表させて、いわば重心を表す。値が 1 と 0 なら、平均は比率（または割合）とよばれ％で表される。

統計的検定、有意確率

有意確率は、3%や 1%など小さいほど、標本での関連や差が大きいことを表す。統計学では一

般に、有意確率が 5%未満のとき ($p<0.05$ のように表記される)、標本での関連や差が十分に大きい、母集団でも関連や差があることが保証される。これが統計的検定であり、標本から母集団への一般化が理論的に保証される。

フィールドワーク

質的調査をフィールド（現場、現地）へいっておこなうことを、フィールドワークという。インタビュー、参与観察、非参与観察などが含まれる。しばしば「現場百回」が推奨される。メモするためにフィールドノートを持参する。

インタビュー

対象者からちよくせつ回答を収集することを、インタビューという。特定のテーマだけでなく、しばしばライフコース（人生の軌跡）、ライフヒストリー（人生のふりかえり）、ライフストーリー（物語としての人生）をきく。参与観察のなかでも実施することがある。

半構造化インタビューでは、質問だけ決め、ワーディング（表現）、順序は柔軟に変更する。非構造化インタビューでは、質問を決めない。構造化インタビューでは、ワーディングや順序は変更しない。基本は半構造化インタビューである。

また、アポイントのあるフォーマルインタビューと、そうではない、いわば行き当たりばったりのインフォーマルインタビューという区別もある。基本はフォーマルインタビューである。

データはトランスクリプト（文字起こし）として記録される。

参与観察、非参与観察

フィールドで（村、運動、NPO、劇団などに）役割をもって参加し、当事者とコミュニケーション（相互行為）することを参与観察という。通常は四季を経験するために、1年以上かける（2年が区切り）。1～2回参加の場合、「フィールド調査」とよぶことがある。相手に影響を与えるし、そのため自分も影響をうける。

もしコミュニケーションなしに観察だけする場合、非参与観察（野鳥観察）とよばれる。当事者に影響は与えない。刑務所など参与観察ができない場合は、こちらとなる。

可能なら基本は参与観察である。

厚い記述

質的調査の分析対象は事例（ケース、たとえば個人やコミュニティ）である。個人の場合は個人の人生をおもに分析する。

質的調査では、トランスクリプトなどのデータをもとに、（理由など）データ以上のことを想像して提示し、「厚い記述」で描く。1 ケースの分析（個人のストーリー）、2 ケースの分析（個人間の比較）、3 ケース以上の分析（パターン抽出）をしていく。

資料 B 基礎集計

那波 泰輔

分類	問	質問内容	回答形式
属性	1	性別	単一回答
	2	年齢	単一回答
	3	住まい	単一回答
多様性	4	国連持続可能な開発目標 (SDGs)	複数回答
	5	支援への意識	単一回答
健康・美容	6	食事習慣	単一回答
	7	身長	単一回答
	8	体重	単一回答
	9	健康	単一回答
暮らし	10	ルックス	単一回答
	11	海外旅行	単一回答
	12	15 歳時の家族経験	単一回答
	13	15 歳時の豊かさ	単一回答
	14	15 歳時のデート経験	単一回答
	15	この 1 年の剥奪経験	単一回答
	16	困難経験	単一回答
	17	幸せの順序	単一回答
	18	規範意識	単一回答
考え方	19	戦争への意識	単一回答
	20	言葉のイメージ	自由回答
	21	婚姻状態	単一回答
家族・恋愛	22	家族人数	単一回答
	23	恋愛人数	単一回答
	24	離死別後の恋愛人数	単一回答
	25	出会い	単一回答
	26	デート準備	単一回答
	27	交際による変化	単一回答
学校・仕事	28	教育達成	単一回答
	29	従業上の地位	単一回答
	30	収入	単一回答
生活	31	恋愛・結婚年齢	単一回答
	32	15～64 歳の恋愛・結婚状態	単一回答
	33	15～64 歳の幸福感	単一回答
	34	インタビューへの協力	自由回答

問0 上記の説明・同意書（インフォームドコンセント）をよくお読みいただき、本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

コード	度数	パーセント
1 同意する	2000	100.0
2 同意しない	0	0.0
合計	2000	100.0

問1 性別をお知らせください。

コード	度数	パーセント
1 男性	1002	50.1
0 女性	998	49.9
合計	2000	100.0

問2 年齢をお知らせください。

コード	度数	パーセント
合計	2000	100.0

問3 住まいをお知らせください。

コード	度数	パーセント
1 北海道	100	5.0
2 青森県	23	1.2
3 岩手県	14	0.7
4 宮城県	35	1.8
5 秋田県	16	0.8
6 山形県	9	0.5
7 福島県	21	1.1
8 茨城県	38	1.9
9 栃木県	26	1.3
10 群馬県	21	1.1
11 埼玉県	124	6.2
12 千葉県	108	5.4
13 東京都	260	13.0
14 神奈川県	153	7.7
15 新潟県	29	1.5
16 富山県	23	1.2
17 石川県	21	1.1
18 福井県	15	0.8
19 山梨県	7	0.4
20 長野県	33	1.7
21 岐阜県	28	1.4
22 静岡県	38	1.9
23 愛知県	120	6.0
24 三重県	36	1.8
25 滋賀県	17	0.9
26 京都府	46	2.3
27 大阪府	145	7.3
28 兵庫県	81	4.1
29 奈良県	16	0.8
30 和歌山県	14	0.7
31 鳥取県	12	0.6
32 島根県	10	0.5
33 岡山県	32	1.6
34 広島県	60	3.0
35 山口県	22	1.1
36 徳島県	12	0.6
37 香川県	15	0.8
38 愛媛県	23	1.2
39 高知県	10	0.5
40 福岡県	84	4.2
41 佐賀県	10	0.5
42 長崎県	17	0.9
43 熊本県	19	1.0
44 大分県	16	0.8
45 宮崎県	14	0.7

46 鹿児島県	17	0.9
47 沖縄県	10	0.5
合計	2000	100.0

問 4 国連の持続可能な開発目標（SDGs）を、日本社会にとって大切なものから順に 3 つのグループにわけるとすれば、どれに入ると思いますか。

1 もっとも大切な 5 つ		
コード	度数	パーセント
1 貧困	835	41.8
2 飢餓	504	25.2
3 健康	1203	60.2
4 教育	855	42.8
5 男女平等	627	31.4
6 産業と技術革新	414	20.7
7 不平等	327	16.4
8 水とトイレ	488	24.4
9 エネルギー	771	38.6
10 経済成長	784	39.2
11 まちづくり	153	7.7
12 消費と生産	567	28.4
13 気候変動	822	41.1
14 海の生き物	230	11.5
15 陸の生き物	177	8.9
16 平和	1243	62.2

2 つぎの 5 つ		
コード	度数	パーセント
1 貧困	592	29.6
2 飢餓	597	29.9
3 健康	578	28.9
4 教育	752	37.6
5 男女平等	578	28.9
6 産業と技術革新	756	37.8
7 不平等	710	35.5
8 水とトイレ	682	34.1
9 エネルギー	792	39.6
10 経済成長	688	34.4
11 まちづくり	556	27.8
12 消費と生産	691	34.6
13 気候変動	579	29.0
14 海の生き物	571	28.6
15 陸の生き物	502	25.1
16 平和	376	18.8

3 もっとも大切でない 6 つ		
コード	度数	パーセント
1 貧困	573	28.7
2 飢餓	899	45.0
3 健康	219	11.0
4 教育	393	19.7
5 男女平等	795	39.8
6 産業と技術革新	830	41.5
7 不平等	963	48.2
8 水とトイレ	830	41.5
9 エネルギー	437	21.9
10 経済成長	528	26.4
11 まちづくり	1291	64.6
12 消費と生産	742	37.1
13 気候変動	599	30.0
14 海の生き物	1199	60.0
15 陸の生き物	1321	66.1
16 平和	381	19.1

問 5 以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

1 障がい者には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	85	4.3

2 ややそう思わない	202	10.1
3 ややそう思う	949	47.5
4 そう思う	764	38.2
合計	2000	100.0

2 性的マイノリティ（LGBTなど）には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	254	12.7
2 ややそう思わない	557	27.9
3 ややそう思う	846	42.3
4 そう思う	343	17.2
合計	2000	100.0

3 貧しい人には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	105	5.3
2 ややそう思わない	267	13.4
3 ややそう思う	1011	50.6
4 そう思う	617	30.9
合計	2000	100.0

4 子どもをもちたい人には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	124	6.2
2 ややそう思わない	302	15.1
3 ややそう思う	956	47.8
4 そう思う	618	30.9
合計	2000	100.0

5 結婚したい人には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	248	12.4
2 ややそう思わない	552	27.6
3 ややそう思う	833	41.7
4 そう思う	367	18.4
合計	2000	100.0

6 恋愛したい人には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	456	22.8
2 ややそう思わない	731	36.6
3 ややそう思う	582	29.1
4 そう思う	231	11.6
合計	2000	100.0

7 ハンサム、美人でない人には、社会が支援してもよい		
コード	度数	パーセント
1 思わない	771	38.6
2 ややそう思わない	719	36.0
3 ややそう思う	362	18.1
4 そう思う	148	7.4
合計	2000	100.0

問6 ふだん、以下を週に何日くらい食べたり、飲んだりしますか。（それぞれひとつずつ）

1 米、パン、麺		
コード	度数	パーセント
7 毎日	1553	77.7
6 週6日	128	6.4
5 週5日	99	5.0
4 週4日	57	2.9
3 週3日	38	1.9
2 週2日	39	2.0
1 週1日	62	19.4
0 それ以下	55	2.8
合計	2000	100.0

2 肉		
コード	度数	パーセント
7 毎日	325	16.3

6 週 6 日	226	11.3
5 週 5 日	445	22.3
4 週 4 日	335	16.8
3 週 3 日	324	16.2
2 週 2 日	148	7.4
1 週 1 日	97	4.9
0 それ以下	100	5.0
合計	2000	100.0

3 魚		
コード	度数	パーセント
7 毎日	109	5.5
6 週 6 日	62	3.1
5 週 5 日	153	7.7
4 週 4 日	218	10.9
3 週 3 日	433	21.7
2 週 2 日	385	19.3
1 週 1 日	349	17.5
0 それ以下	291	14.6
合計	2000	100.0

4 野菜、きのこ、海藻		
コード	度数	パーセント
7 毎日	829	41.5
6 週 6 日	180	9.0
5 週 5 日	261	13.1
4 週 4 日	185	9.3
3 週 3 日	235	11.8
2 週 2 日	102	5.1
1 週 1 日	97	4.9
0 それ以下	111	5.6
合計	2000	100.0

5 豆腐、納豆など豆類		
コード	度数	パーセント
7 毎日	368	18.4
6 週 6 日	150	7.5
5 週 5 日	269	13.5
4 週 4 日	257	12.9
3 週 3 日	318	15.9
2 週 2 日	250	12.5
1 週 1 日	198	9.9
0 それ以下	190	9.5
合計	2000	100.0

6 乳製品（牛乳・チーズなど）		
コード	度数	パーセント
7 毎日	629	31.5
6 週 6 日	120	6.0
5 週 5 日	170	8.5
4 週 4 日	188	9.4
3 週 3 日	227	11.4
2 週 2 日	159	8.0
1 週 1 日	187	9.4
0 それ以下	320	16.0
合計	2000	100.0

7 フルーツ、スイーツ		
コード	度数	パーセント
7 毎日	374	18.7
6 週 6 日	104	5.2
5 週 5 日	150	7.5
4 週 4 日	168	8.4
3 週 3 日	237	11.9
2 週 2 日	206	10.3
1 週 1 日	238	11.9
0 それ以下	523	26.2
合計	2000	100.0

8 コーヒー

コード	度数	パーセント
7 毎日	1018	50.9
6 週 6 日	101	5.1
5 週 5 日	130	6.5
4 週 4 日	78	3.9
3 週 3 日	90	4.5
2 週 2 日	92	4.6
1 週 1 日	87	4.4
0 それ以下	404	20.2
合計	2000	100.0

9 紅茶、抹茶		
コード	度数	パーセント
7 毎日	289	14.5
6 週 6 日	77	3.9
5 週 5 日	104	5.2
4 週 4 日	100	5.0
3 週 3 日	116	5.8
2 週 2 日	130	6.5
1 週 1 日	181	9.1
0 それ以下	1003	50.2
合計	2000	100.0

10 酒		
コード	度数	パーセント
7 毎日	284	14.2
6 週 6 日	61	3.1
5 週 5 日	82	4.1
4 週 4 日	65	3.3
3 週 3 日	105	5.3
2 週 2 日	121	6.1
1 週 1 日	178	8.9
0 それ以下	1104	55.2
合計	2000	100.0

問 7 自分の身長は何センチくらいですか。

コード	度数	パーセント
140 140cm 以下	3	0.2
145 145cm	27	1.4
150 150cm	165	8.3
155 155cm	317	15.9
160 160cm	411	20.6
165 165cm	314	15.7
170 170cm	385	19.3
175 175cm	246	12.3
180 180cm	118	5.9
185 185cm 以上	14	0.7
合計	2000	100.0

問 8 自分の体重は何キロくらいですか。(それぞれひとつずつ)

1 20 歳時の体重		
コード	度数	パーセント
40 40kg 以下	79	4.0
45 45kg	367	18.4
50 50kg	394	19.7
55 55kg	401	20.1
60 60kg	263	13.2
65 65kg	220	11.0
70 70kg	115	5.8
75 75kg	75	3.8
80 80kg	27	1.4
85 85kg 以上	59	3.0
合計	2000	100.0

2 現在の体重		
コード	度数	パーセント
40 40kg 以下	69	3.5
45 45kg	270	13.5

50 50kg	349	17.5
55 55kg	289	14.5
60 60kg	261	13.1
65 65kg	257	12.9
70 70kg	183	9.2
75 75kg	111	5.6
80 80kg	101	5.1
85 85kg 以上	110	5.5
合計	2000	100.0

問 9 以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

1 現在の健康状態 (5 が健康、1 が不健康)		
コード	度数	パーセント
1 不健康、ストレスある、不幸、自信ない	195	9.8
2 2	333	16.7
3 中間	861	43.1
4 4	424	21.2
5 健康、ストレスない、幸せ、自信ある	187	9.4
合計	2000	100.0

2 現在のストレス (5 がストレスない、1 がストレスある)		
コード	度数	パーセント
1 不健康、ストレスある、不幸、自信ない	324	16.2
2 2	396	19.8
3 中間	730	36.5
4 4	376	18.8
5 健康、ストレスない、幸せ、自信ある	174	8.7
合計	2000	100.0

3 現在の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)		
コード	度数	パーセント
1 不健康、ストレスある、不幸、自信ない	203	10.2
2 2	268	13.4
3 中間	811	40.6
4 4	506	25.3
5 健康、ストレスない、幸せ、自信ある	212	10.6
合計	2000	100.0

4 15 歳時の自信 (5 がある、1 がない)		
コード	度数	パーセント
1 不健康、ストレスある、不幸、自信ない	259	13.0
2 2	331	16.6
3 中間	898	44.9
4 4	329	16.5
5 健康、ストレスない、幸せ、自信ある	183	9.2
合計	2000	100.0

5 現在の自信 (5 がある、1 がない)		
コード	度数	パーセント
1 不健康、ストレスある、不幸、自信ない	273	13.7
2 2	343	17.2
3 中間	887	44.4
4 4	350	17.5
5 健康、ストレスない、幸せ、自信ある	147	7.4
合計	2000	100.0

問 10 かりに日本の社会全体を、「ルックス (顔)」で以下の 5 のグループにわけるとすれば、自分はどこに入ると思いますか。(それぞれひとつずつ)

1 15 歳のころ		
コード	度数	パーセント
1 もっともハンサム、美人でない 20%	330	16.5
2 そのつぎの 20%	368	18.4
3 中間の 20%	907	45.4
4 そのつぎの 20%	292	14.6
5 もっともハンサム、美人な 20%	103	5.2
合計	2000	100.0

2 現在

コード	度数	パーセント
1 もっともハンサム、美人でない 20%	332	16.6
2 そのつぎの 20%	391	19.6
3 中間の 20%	987	49.4
4 そのつぎの 20%	236	11.8
5 もっともハンサム、美人な 20%	54	2.7
合計	2000	100.0

問 11 これまで、以下へ何回くらい海外旅行しましたか。（それぞれひとつずつ）（出張ふくむ、住んでいた場合は 1 回とカウント）

1 東アジア（韓国など）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1374	68.7
1 1 回	290	14.5
2 2 回	127	6.4
3 3 回以上	209	10.5
合計	2000	100.0

2 東南アジア（タイなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1510	75.5
1 1 回	252	12.6
2 2 回	96	4.8
3 3 回以上	142	7.1
合計	2000	100.0

3 他のアジア、中東（インドなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1860	93.0
1 1 回	83	4.2
2 2 回	24	1.2
3 3 回以上	33	1.7
合計	2000	100.0

4 オセアニア（オーストラリアなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1645	82.3
1 1 回	242	12.1
2 2 回	62	3.1
3 3 回以上	51	2.6
合計	2000	100.0

5 西ヨーロッパ（イギリスなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1560	78.0
1 1 回	222	11.1
2 2 回	79	4.0
3 3 回以上	139	7.0
合計	2000	100.0

6 東ヨーロッパ（ロシアなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1902	95.1
1 1 回	62	3.1
2 2 回	16	0.8
3 3 回以上	20	1.0
合計	2000	100.0

7 北アメリカ（カナダ、アメリカ）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1472	73.6
1 1 回	260	13.0
2 2 回	104	5.2
3 3 回以上	164	8.2
合計	2000	100.0

8 中南アメリカ（メキシコなど）		
コード	度数	パーセント
0 ない	1901	95.1

1 1 回	63	3.2
2 2 回	15	0.8
3 3 回以上	21	1.1
合計	2000	100.0

9 アフリカ		
コード	度数	パーセント
0 ない	1915	95.8
1 1 回	42	2.1
2 2 回	21	1.1
3 3 回以上	22	1.1
合計	2000	100.0

問 12 「15 歳くらい」のころ、家族のだれかと以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ)

1 テーマパーク、遊園地		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	21	1.1
2 ほぼ毎年	234	11.7
1 数年に一度	610	30.5
0 ほぼない	1135	56.8
合計	2000	100.0

2 キャンプ、バーベキュー		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	19	1.0
2 ほぼ毎年	166	8.3
1 数年に一度	298	14.9
0 ほぼない	1517	75.9
合計	2000	100.0

3 ドライブ		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	207	10.4
2 ほぼ毎年	424	21.2
1 数年に一度	249	12.5
0 ほぼない	1120	56.0
合計	2000	100.0

4 「国内」旅行		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	39	2.0
2 ほぼ毎年	575	28.8
1 数年に一度	473	23.7
0 ほぼない	913	45.7
合計	2000	100.0

5 「海外」旅行		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	8	0.4
2 ほぼ毎年	53	2.7
1 数年に一度	186	9.3
0 ほぼない	1753	87.7
合計	2000	100.0

6 夏にプール、海		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	438	21.9
1 数年に一度	349	17.5
0 ほぼない	1213	60.7
合計	2000	100.0

7 冬にスケート、スキー、スノボ		
コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	167	8.4
1 数年に一度	216	10.8
0 ほぼない	1617	80.9

合計	2000	100.0
8 12月にクリスマスを祝う コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	907	45.4
1 数年に一度	257	12.9
0 ほぼない	836	41.8
合計	2000	100.0

問 13 「15歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。(それぞれひとつずつ)

1 こづかいをもらう コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	1245	62.3
2 ほぼ毎年	124	6.2
1 数年に一度	68	3.4
0 ほぼない	490	24.5
合計	2000	100.0

2 習い事、塾 コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	835	41.8
2 ほぼ毎年	124	6.2
1 数年に一度	68	3.4
0 ほぼない	973	48.7
合計	2000	100.0

3 自分の本をかってもらう コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	498	24.9
2 ほぼ毎年	464	23.2
1 数年に一度	200	10.0
0 ほぼない	838	41.9
合計	2000	100.0

4 正月にお年玉をもらう コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	1481	74.1
1 数年に一度	98	4.9
0 ほぼない	421	21.1
合計	2000	100.0

5 クリスマスにプレゼントをもらう コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	897	44.9
1 数年に一度	208	10.4
0 ほぼない	895	44.8
合計	2000	100.0

6 自分の誕生日にプレゼントをもらう コード	度数	パーセント
3 ほぼ毎月	0	0.0
2 ほぼ毎年	1030	51.5
1 数年に一度	222	11.1
0 ほぼない	748	37.4
合計	2000	100.0

問 14 「15歳から最初の結婚」(未婚なら現在)まで、デートで以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ)(交際まえふくむ、結婚相手との結婚まえデートふくむ)

1 外食、カフェ コード	度数	パーセント
3 ほぼいつも	541	27.1
2 デートの半分くらい	417	20.9
1 複数回ある	484	24.2
0 ほぼない	748	37.4
合計	2000	100.0

2 ショッピング コード	度数	パーセント
3 ほぼいつも	167	8.4
2 デートの半分以上	427	21.4
1 複数回ある	718	35.9
0 ほぼない	688	34.4
合計	2000	100.0

3 テーマパーク、遊園地 コード	度数	パーセント
3 ほぼいつも	59	3.0
2 デートの半分以上	166	8.3
1 複数回ある	913	45.7
0 ほぼない	862	43.1
合計	2000	100.0

4 ドライブ コード	度数	パーセント
3 ほぼいつも	250	12.5
2 デートの半分以上	355	17.8
1 複数回ある	646	32.3
0 ほぼない	749	37.5
合計	2000	100.0

5 「国内」旅行 コード	度数	パーセント
3 ほぼいつも	67	3.4
2 デートの半分以上	109	5.5
1 複数回ある	815	40.8
0 ほぼない	1009	50.5
合計	2000	100.0

問 15 「この 1 年間」で、お金が不足したため、以下の経験をしたことがありますか。(それぞれひとつずつ)

1 旅行をあきらめる コード	度数	パーセント
2 複数回ある	368	18.4
1 1 回ある	155	7.8
0 経験ない	1477	73.9
合計	2000	100.0

2 必要な食料をかえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	299	15.0
1 1 回ある	86	4.3
0 経験ない	1615	80.8
合計	2000	100.0

3 必要な服をかえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	310	15.5
1 1 回ある	112	5.6
0 経験ない	1578	78.9
合計	2000	100.0

4 歯医者にいけない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	169	8.5
1 1 回ある	83	4.2
0 経験ない	1748	87.4
合計	2000	100.0

5 病院にいけない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	161	8.1
1 1 回ある	76	3.8
0 経験ない	1763	88.2
合計	2000	100.0

6 生命保険、医療保険にはいれない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	145	7.3
1 1回ある	74	3.7
0 経験ない	1781	89.1
合計	2000	100.0

7 年金をはらえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	156	7.8
1 1回ある	70	3.5
0 経験ない	1774	88.7
合計	2000	100.0

8 携帯電話（スマホ）、固定電話代をはらえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	91	4.6
1 1回ある	68	3.4
0 経験ない	1841	92.1
合計	2000	100.0

9 家の家賃、ローンをはらえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	88	4.4
1 1回ある	55	2.8
0 経験ない	1857	92.9
合計	2000	100.0

10 水道、ガス、電気代をはらえない コード	度数	パーセント
2 複数回ある	78	3.9
1 1回ある	79	4.0
0 経験ない	1843	92.2
合計	2000	100.0

問 16 これまで自分は、以下のうちいずれかを経験したことがありますか。（それぞれひとつずつ）

1 （病気、けがで）入院した コード	度数	パーセント
1 経験ある	892	44.6
0 経験ない	1108	55.4
合計	2000	100.0

2 不登校、引きこもり コード	度数	パーセント
1 経験ある	8240	12.0
0 経験ない	1760	88.0
合計	2000	100.0

3 学校を中退した コード	度数	パーセント
1 経験ある	155	7.8
0 経験ない	1845	92.3
合計	2000	100.0

4 働きたいが無職だった コード	度数	パーセント
1 経験ある	408	20.4
0 経験ない	1592	79.6
合計	2000	100.0

5 身体障害者手帳あり コード	度数	パーセント
1 経験ある	55	2.8
0 経験ない	1945	97.3
合計	2000	100.0

6 精神障害者保健福祉手帳あり コード	度数	パーセント
------------------------	----	-------

1 経験ある	84	4.2
0 経験ない	1916	95.8
合計	2000	100.0
7 療育手帳あり コード	度数	パーセント
1 経験ある	25	1.3
0 経験ない	1975	98.8
合計	2000	100.0
8 自分の親が離婚した コード	度数	パーセント
1 経験ある	188	9.4
0 経験ない	1812	90.6
合計	2000	100.0
9 自分がひとり親として子育てした コード	度数	パーセント
1 経験ある	95	4.8
0 経験ない	1905	95.3
合計	2000	100.0
10 消費者金融から借金 コード	度数	パーセント
1 経験ある	178	8.9
0 経験ない	1822	91.1
合計	2000	100.0
11 生活保護 コード	度数	パーセント
1 経験ある	59	3.0
0 経験ない	1941	97.1
合計	2000	100.0
12 アルコール依存 コード	度数	パーセント
1 経験ある	36	1.8
0 経験ない	1964	98.2
合計	2000	100.0
13 ギャンブル依存 コード	度数	パーセント
1 経験ある	49	2.5
0 経験ない	1951	97.6
合計	2000	100.0
14 家族、恋人からDVや虐待をうけた コード	度数	パーセント
1 経験ある	114	5.7
0 経験ない	1886	94.3
合計	2000	100.0
15 刑事事件で有罪となった コード	度数	パーセント
1 経験ある	19	1.0
0 経験ない	1981	99.1
合計	2000	100.0
問 17 自分の幸せにとって、以下のことは何番目に重要ですか。(それぞれひとつずつ)		
1 もっとも重要 コード	度数	パーセント
1 家族、友人	815	40.8
2 健康	720	36.0
3 仕事、収入	217	10.9
4 趣味、自分の時間	248	12.4
合計	2000	100.0
2 2 番目 コード	度数	パーセント

1 家族、友人	522	26.1
2 健康	807	40.4
3 仕事、収入	457	22.9
4 趣味、自分の時間	214	10.7
合計	2000	100.0

3 3 番目 コード	度数	パーセント
1 家族、友人	320	16.0
2 健康	340	17.0
3 仕事、収入	886	44.3
4 趣味、自分の時間	454	22.7
合計	2000	100.0

4 もっとも重要でない コード	度数	パーセント
1 家族、友人	343	17.2
2 健康	133	6.7
3 仕事、収入	440	22.0
4 趣味、自分の時間	1084	54.2
合計	2000	100.0

問 18 以下の意見について、(経験がなくても一般に) どのように思いますか。(それぞれひとつずつ)

1 人は「結婚」を経験したほうがよい コード	度数	パーセント
1 そう思わない	298	14.9
2 ややそう思わない	472	23.6
3 ややそう思う	836	41.8
4 そう思う	394	19.7
合計	2000	100.0

2 人は「恋愛」を経験したほうがよい コード	度数	パーセント
1 そう思わない	169	8.5
2 ややそう思わない	283	14.2
3 ややそう思う	929	46.5
4 そう思う	619	31.0
合計	2000	100.0

3 恋人になるには、告白が必要だ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	195	9.8
2 ややそう思わない	455	22.8
3 ややそう思う	961	48.1
4 そう思う	389	19.5
合計	2000	100.0

4 自分はリベラルというより保守的だ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	220	11.0
2 ややそう思わない	533	26.7
3 ややそう思う	926	46.3
4 そう思う	321	16.1
合計	2000	100.0

5 これはチェック用質問で、かならず「ややそう思わない」を選んでください コード	度数	パーセント
1 そう思わない	57	2.9
2 ややそう思わない	1777	88.9
3 ややそう思う	146	7.3
4 そう思う	20	1.0
合計	2000	100.0

6 第二次世界大戦で、日本は被害者というより加害者だった コード	度数	パーセント
1 そう思わない	291	14.6
2 ややそう思わない	641	32.1
3 ややそう思う	788	39.4
4 そう思う	280	14.0

合計	2000	100.0
7 第二次世界大戦の戦争体験を、若い世代に継承すべきだ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	152	7.6
2 ややそう思わない	303	15.2
3 ややそう思う	879	44.0
4 そう思う	666	33.3
合計	2000	100.0

問 19 第二次世界大戦に対するあなたの考え方は、以下からどのくらい影響を受けましたか。（それぞれひとつずつ）

1 学校 コード	度数	パーセント
4 影響ある	336	16.8
3 やや影響ある	656	32.8
2 やや影響ない	344	17.2
1 影響ない	408	20.4
88 経験してない	256	12.8
合計	2000	100.0

2 家族、親族、身近な人 コード	度数	パーセント
4 影響ある	272	13.6
3 やや影響ある	562	28.1
2 やや影響ない	402	20.1
1 影響ない	451	22.6
88 経験してない	313	15.7
合計	2000	100.0

3 戦争体験者の話 コード	度数	パーセント
4 影響ある	323	16.2
3 やや影響ある	664	33.2
2 やや影響ない	323	16.2
1 影響ない	334	16.7
88 経験してない	356	17.8
合計	2000	100.0

4 インターネット、メディア コード	度数	パーセント
4 影響ある	298	14.9
3 やや影響ある	731	36.6
2 やや影響ない	369	18.5
1 影響ない	335	16.8
88 経験してない	267	13.4
合計	2000	100.0

5 戦争に関連する場所や施設 コード	度数	パーセント
4 影響ある	340	17.0
3 やや影響ある	695	34.8
2 やや影響ない	348	17.4
1 影響ない	312	15.6
88 経験してない	305	15.3
合計	2000	100.0

問 20 あなたにとって以下の言葉のイメージは、一言でいうとどのようなものでしょうか。（言葉で、10 文字まで）

1 恋愛 （結果は省略）	
2 貧困 （結果は省略）	

問 21 現在の婚姻状態をお答えください。

コード	度数	パーセント
-----	----	-------

1 未婚（結婚したことない）	795	39.8
2 既婚（結婚している）	1045	52.3
3 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない	127	6.4
4 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない	33	1.7
合計	2000	100.0

問 22 家族にかんする以下の人が何人いますか。（それぞれひとつずつ）（事実婚ふくむ）

1 同居している人（自分ふくむ）（一人暮らしは1人）		
コード	度数	パーセント
0 0人	0	0.0
1 1人	545	27.3
2 2人	519	26.0
3 3人	488	24.4
4 4人	326	16.3
5 5人	90	4.5
6 6人以上	32	1.6
合計	2000	100.0

2 これまでの結婚相手（未婚は0人）		
コード	度数	パーセント
0 0人	795	39.8
1 1人	1104	55.2
2 2人	91	4.6
3 3人	7	0.4
4 4人	2	0.1
5 5人	1	0.1
6 6人以上	0	0.0
合計	2000	100.0

3 これまでの離婚相手		
コード	度数	パーセント
0 0人	1782	89.1
1 1人	193	9.7
2 2人	21	1.1
3 3人	1	0.1
4 4人	1	0.1
5 5人	2	0.1
6 6人以上	0	0.0
合計	2000	100.0

4 これまでの死別相手		
コード	度数	パーセント
0 0人	1881	94.1
1 1人	62	3.1
2 2人	28	1.4
3 3人	16	0.8
4 4人	5	0.3
5 5人	2	0.1
6 6人以上	6	0.3
合計	2000	100.0

5 自分の子（連れ子、養子のぞく）		
コード	度数	パーセント
0 0人	1134	56.7
1 1人	280	14.0
2 2人	433	21.7
3 3人	128	6.4
4 4人	21	1.1
5 5人	3	0.2
6 6人以上	1	0.1
合計	2000	100.0

問 23 「15歳から最初の結婚」（未婚なら現在）まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。（それぞれひとつずつ）（結婚相手ふくむ）

1 恋人として交際した人		
コード	度数	パーセント
0 0人	350	17.5
1 1人	371	18.6

2 2 人	363	18.2
3 3 人	363	18.2
4 4 人	136	6.8
5 5 人	115	5.8
6 6 人以上	302	15.1
合計	2000	100.0

2 デートした人（交際まえふくむ） コード	度数	パーセント
0 0 人	306	15.3
1 1 人	273	13.7
2 2 人	279	14.0
3 3 人	295	14.8
4 4 人	126	6.3
5 5 人	149	7.5
6 6 人以上	572	28.6
合計	2000	100.0

3 キスした人 コード	度数	パーセント
0 0 人	345	17.3
1 1 人	371	18.6
2 2 人	297	14.9
3 3 人	282	14.1
4 4 人	117	5.9
5 5 人	102	5.1
6 6 人以上	486	24.3
合計	2000	100.0

4 「あなたから」恋愛感情を告白した人 コード	度数	パーセント
0 0 人	764	38.2
1 1 人	475	23.8
2 2 人	317	15.9
3 3 人	210	10.5
4 4 人	71	3.6
5 5 人	34	1.7
6 6 人以上	129	6.5
合計	2000	100.0

5 「あなたに」恋愛感情を告白した人 コード	度数	パーセント
0 0 人	507	25.4
1 1 人	440	22.0
2 2 人	308	15.4
3 3 人	229	11.5
4 4 人	102	5.1
5 5 人	70	3.5
6 6 人以上	344	17.2
合計	2000	100.0

6 これはチェック用質問で、かならず「5 人」を選んでください コード	度数	パーセント
0 0 人	55	2.8
1 1 人	13	0.7
2 2 人	9	0.5
3 3 人	5	0.3
4 4 人	5	0.3
5 5 人	1897	94.9
6 6 人以上	16	0.8
合計	2000	100.0

7 性関係をもった人（性産業のぞく） コード	度数	パーセント
0 0 人	400	20.0
1 1 人	446	22.3
2 2 人	311	15.6
3 3 人	241	12.1
4 4 人	97	4.9
5 5 人	95	4.8

66人以上	410	20.5
合計	2000	100.0

問 24 もし離別、死別を経験したなら、「最初の離死別からつぎの結婚」（まだなら現在）まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。（それぞれひとつずつ）（結婚相手ふくむ）

1 恋人として交際した人 コード	度数	パーセント
00人	84	27.3
11人	76	24.7
22人	60	19.5
33人	40	13.0
44人	10	3.2
55人	8	2.6
66人以上	30	9.7
合計	2000	100.0

2 デートした人（交際まえふくむ） コード	度数	パーセント
00人	80	26.0
11人	61	19.8
22人	47	15.3
33人	39	12.7
44人	15	4.9
55人	11	3.6
66人以上	55	17.9
合計	2000	100.0

3 性関係をもった人（性産業のぞく） コード	度数	パーセント
00人	83	26.9
11人	73	23.7
22人	47	15.3
33人	40	13.0
44人	10	3.2
55人	4	1.3
66人以上	51	16.6
合計	2000	100.0

問 25 「15歳から現在」（結婚以降ふくむ）まで、以下の人とはどちらで出会いましたか。（それぞれひとつずつ）（恋人には結婚相手ふくむ）

1 最初の恋人 コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	931	46.6
2 職場、バイト	367	18.4
3 友人や家族の紹介	226	11.3
4 ネットで	76	3.8
5 見合い、結婚相談所	18	0.9
6 街なか、旅さき	79	4.0
88 未経験	303	15.2
合計	2000	100.0

2 2人目の恋人		
1 学校、幼なじみ	463	23.2
2 職場、バイト	490	24.5
3 友人や家族の紹介	262	13.1
4 ネットで	92	4.6
5 見合い、結婚相談所	24	1.2
6 街なか、旅さき	80	4.0
88 未経験	589	29.5
合計	2000	100.0

3 3人目の恋人 コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	251	12.6
2 職場、バイト	434	21.7
3 友人や家族の紹介	242	12.1
4 ネットで	94	4.7
5 見合い、結婚相談所	35	1.8

6 街なか、旅さき	74	3.7
88 未経験	870	43.5
合計	2000	100.0

4 4人目の恋人		
コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	148	7.4
2 職場、バイト	344	17.2
3 友人や家族の紹介	230	11.5
4 ネットで	95	4.8
5 見合い、結婚相談所	22	1.1
6 街なか、旅さき	68	3.4
88 未経験	1093	54.7
合計	2000	100.0

5 最初の性関係（性産業のぞく）		
コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	537	26.9
2 職場、バイト	433	21.7
3 友人や家族の紹介	262	13.1
4 ネットで	93	4.7
5 見合い、結婚相談所	38	1.9
6 街なか、旅さき	101	5.1
88 未経験	536	26.8
合計	2000	100.0

6 2人目の性関係（性産業のぞく）		
コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	260	13.0
2 職場、バイト	452	22.6
3 友人や家族の紹介	249	12.5
4 ネットで	97	4.9
5 見合い、結婚相談所	28	1.4
6 街なか、旅さき	94	4.7
88 未経験	820	41.0
合計	2000	100.0

7 最初の結婚相手		
コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	172	8.6
2 職場、バイト	449	22.5
3 友人や家族の紹介	331	16.6
4 ネットで	77	3.9
5 見合い、結婚相談所	88	4.4
6 街なか、旅さき	88	4.4
88 未経験	795	39.8
合計	2000	100.0

8 2人目の結婚相手		
コード	度数	パーセント
1 学校、幼なじみ	8	0.4
2 職場、バイト	37	1.9
3 友人や家族の紹介	22	1.1
4 ネットで	17	0.9
5 見合い、結婚相談所	9	0.5
6 街なか、旅さき	8	0.4
88 未経験	1899	95.0
合計	2000	100.0

問 26 恋人と交際するとき、(デート、準備、連絡など) 交際のために、時間やお金を平均するとどのくらいつかいましたか。(それぞれひとつずつ)

1 自由な時間のうち		
コード	度数	パーセント
4 ほぼすべて	252	12.6
3 30%以上	823	41.2
2 20%	389	19.5
1 10%	210	10.5
0 ほぼゼロ	89	4.5
88 交際経験ない	237	11.9

合計	2000	100.0
2 自由なお金のうち コード	度数	パーセント
4 ほぼすべて	206	10.3
3 30%以上	709	35.5
2 20%	442	22.1
1 10%	282	14.1
0 ほぼゼロ	123	6.2
88 交際経験ない	238	11.9
合計	2000	100.0

問 27 恋人との交際をとおして、以下のことを経験したことがありますか。(それぞれひとつずつ)

1 人間関係のひろがり コード	度数	パーセント
3 アップした	511	25.6
2 変わらない	1104	55.2
1 ダウンした	114	5.7
88 交際経験ない	271	13.6
合計	2000	100.0

2 見た目、身だしなみ コード	度数	パーセント
3 アップした	859	43.0
2 変わらない	833	41.7
1 ダウンした	40	2.0
88 交際経験ない	268	13.4
合計	2000	100.0

3 コミュニケーション力 コード	度数	パーセント
3 アップした	557	27.9
2 変わらない	1128	56.4
1 ダウンした	48	2.4
88 交際経験ない	267	13.4
合計	2000	100.0

4 収入 コード	度数	パーセント
3 アップした	145	7.3
2 変わらない	1505	75.3
1 ダウンした	81	4.1
88 交際経験ない	269	13.5
合計	2000	100.0

5 結婚のチャンス コード	度数	パーセント
3 アップした	541	27.1
2 変わらない	1097	54.9
1 ダウンした	89	4.5
88 交際経験ない	273	13.7
合計	2000	100.0

6 出産のチャンス コード	度数	パーセント
3 アップした	427	21.4
2 変わらない	1197	59.9
1 ダウンした	103	5.2
88 交際経験ない	273	13.7
合計	2000	100.0

7 安心感 コード	度数	パーセント
3 アップした	782	39.1
2 変わらない	869	43.5
1 ダウンした	80	4.0
88 交際経験ない	269	13.5
合計	2000	100.0

8 幸福感		
コード	度数	パーセント
3 アップした	972	48.6
2 変わらない	682	34.1
1 ダウンした	78	3.9
88 交際経験ない	268	13.4
合計	2000	100.0

9 人としての成長		
コード	度数	パーセント
3 アップした	839	42.0
2 変わらない	835	41.8
1 ダウンした	58	2.9
88 交際経験ない	268	13.4
合計	2000	100.0

問 28 これまで通った学校をお答えください。(中退や通学中ふくむ)

コード	度数	パーセント
1 中学のみ	37	1.9
2 中学、(高校行かずに) 専門学校	6	0.3
3 中学、高校	511	25.6
4 中学、高校、専門学校	240	12.0
5 中学、高校、短大	173	8.7
6 中学、5 年制の高等専門学校	14	0.7
7 中学、高校 (または 5 年制の高等専門学校)、大学	771	38.6
8 中学、高校 (または 5 年制の高等専門学校)、大学、大学院	237	11.9
9 その他	11	0.6
合計	2000	100.0

問 29 これまで、主な仕事の働き方をお答えください。(それぞれひとつずつ) (休職中ならもとの働き方)

1 最初の仕事		
コード	度数	パーセント
1 正規雇用 (社員、公務員、職員)	1495	74.8
2 非正規雇用 (派遣、契約、嘱託、パート、バイト、臨時、内職)	380	19.0
3 自営 (自営業主、自由業主、フリー、家族従業員)	45	2.3
4 仕事してない (したことない)	80	4.0
合計	2000	100.0

2 現在		
コード	度数	パーセント
1 正規雇用 (社員、公務員、職員)	852	42.6
2 非正規雇用 (派遣、契約、嘱託、パート、バイト、臨時、内職)	481	24.1
3 自営 (自営業主、自由業主、フリー、家族従業員)	157	7.9
4 仕事してない (したことない)	510	25.5
合計	2000	100.0

問 30 現在の収入や貯金は、だいたいどのくらいですか。(それぞれひとつずつ)

1 「個人」の収入 (税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ)		
コード	度数	パーセント
1 ほぼゼロ	417	20.9
2 50 万円くらい	209	10.5
3 100 万円くらい	249	12.5
4 200 万円くらい	256	12.8
5 300 万円くらい	222	11.1
6 400 万円くらい	174	8.7
7 500 万円くらい	157	7.9
8 600 万円くらい	94	4.7
9 700 万円くらい	64	3.2
10 800 万円くらい	52	2.6
11 900 万円くらい	34	1.7
12 1000 万円くらい	23	1.2
13 1100、1200 万円くらい	14	0.7
14 1300、1400 万円くらい	8	0.4
15 1500 万円以上	27	1.4
合計	2000	100.0

2 個人の収入をふくむ「家庭」の収入（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ）

1 ほぼゼロ	207	10.4
2 50 万円くらい	134	6.7
3 100 万円くらい	119	6.0
4 200 万円くらい	167	8.4
5 300 万円くらい	204	10.2
6 400 万円くらい	200	10.0
7 500 万円くらい	208	10.4
8 600 万円くらい	185	9.3
9 700 万円くらい	117	5.9
10 800 万円くらい	113	5.7
11 900 万円くらい	76	3.8
12 1000 万円くらい	77	3.9
13 1100、1200 万円くらい	70	3.5
14 1300、1400 万円くらい	43	2.2
15 1500 万円以上	80	4.0
合計	2000	100.0

3 家庭の「貯金」（株、債権などの資産ふくむ）

コード	度数	パーセント
1 ほぼゼロ	411	20.6
2 50 万円くらい	221	11.1
3 100 万円くらい	176	8.8
4 200 万円くらい	137	6.9
5 300 万円くらい	112	5.6
6 400 万円くらい	62	3.1
7 500 万円くらい	129	6.5
8 600 万円くらい	46	2.3
9 700 万円くらい	40	2.0
10 800 万円くらい	34	1.7
11 900 万円くらい	19	1.0
12 1000 万円くらい	138	6.9
13 1100、1200 万円くらい	52	2.6
14 1300、1400 万円くらい	27	1.4
15 1500 万円以上	396	19.8
合計	2000	100.0

問 31 恋愛や結婚について、15 歳以降で以下のことがあったのは、何歳のときですか。（それぞれひとつずつ）

1 最初の恋人ができた（結婚相手ふくむ）

平均値（～歳）	18.89
欠損値	303

2 2 人目の恋人

平均値（～歳）	20.84
欠損値	589

3 3 人目の恋人

平均値（～歳）	22.16
欠損値	870

4 4 人目の恋人

平均値（～歳）	23.81
欠損値	1093

5 最初の性関係（14 歳までの場合も 15 歳）（性産業のぞく）

平均値（～歳）	20.53
欠損値	536

6 2 人目の性関係

平均値（～歳）	22.16
欠損値	820

7 最初の結婚

平均値（～歳）	27.11
欠損値	795

8 2 人目の結婚

平均値（～歳）	35.21
---------	-------

問 32 「15 歳から 64 歳」(または現在) まで、恋愛や結婚について以下の年齢のときにどのような状態でしたか。(それぞれひとつずつ)
(結果は省略)

問 33 「15 歳から 64 歳」(または現在) まで、どのくらい幸せでしたか。(それぞれひとつずつ)
(結果は省略)

問 34 このアンケートに関連するインタビュー調査を実施する際、ご案内をお送りしてもよろしいでしょうか。

コード	度数	パーセント
1 はい	964	48.2
2 いいえ、送らないください	1036	51.8
合計	2000	100.0

資料 C フィールド調査ガイド、インタビューガイド

フィールド調査ガイド

準備		
なにを	仮説	・ A ほど～なため B (主な従属変数), B ほど～なため C
	持参	☐ このガイド, ☐ 筆記用具, ☐ カメラ (スマホ可)
	許可	☐ 発表形式を伝えた, ☐ 内容の使用許可
どこで	フィールドの条件	☐ 満たす→B の事例で学外, 吉祥寺以外, この授業でしかいけない, 複数回訪問できる, 必然性がある, 本物が優先
実施		
いつ	日時	() 月 () 日 () () : () ~ () : () (原則 2 時間以上)
どこで	フィールド ID	フィールド 1・2 →1 つはコミュニティ, 1 つは当事者
	フィールド	
	住所 (～市)	
だれが	参加者	
だれに	対象者	
どう	方法	☐ 参与観察 (コミュニケーションあり), ☐ 非参与観察, ☐ インタビュー (可能なら)
なにを	概要 (非参与観察)	(いつ, だれが, どこで, 広さ, 人数, 内訳, おもな登場人物など客観的情報, できるだけ数字で)
	時系列 (参与観察)	○ : ○○～ (箇条書きでエピソード)
	インタビュー	Q : ～, A : ～
	イラスト	
	写真 (横長)	☐ 外観, ☐ 全員を含む風景 (必要なら ☐ 内部, ☐ 人物)
終了後		
	発見 (箇条書き)	(予想との違い, 知らなかったこと)
	感想	(雰囲気, 困難, 反省点, 疑問)
	仮説と	一致した・しなかった・分からなかった

インタビューガイド

準備		
なにを	仮説	・A ほど B, B ほど C
	持参	☐ このガイド, ☐ フィールドノート, ☐ 筆記用具, ☐ 録音機材 (レコーダ, スマホ可), ☐ カメラ (スマホ可)
	許可	☐ 発表形式を伝えた, ☐ 内容の使用許可, ☐ 写真の使用許可, ☐ 録音許可
実施		
いつ	日時, 天気	() 月 () 日 () (): () ~ () : () 天気 ()
だれに	対象者	仮名 (A・B・C・D・E) さん
	条件	30 代以上, B が該当 ()
	属性	男性・女性, () 歳代, 教育= (中卒・高卒・専門学校卒・短大卒・大卒・大学院卒), 職業= (), 未婚・既婚, 子= () 人
	担当者との関係	家族親族・知人・～の紹介・その他 () 旧知・旧知でない
だれが	担当者	
どこで	場所	(カフェなど)
どう	方法	半構造化インタビュー
なにを	①実態 (エピソード)	・B の成功と失敗エピソード (いつ, どこで, 回数, 支出, こだわりなど) =
	②原因 (きっかけ)	・B のきっかけ= ・アンケートで A ほど B だったが, 個人的エピソードあるか=
	③結果 (変化)	・B の結果のよい変化, 悪い変化= ・アンケートで A ほど B だったが, 個人的エピソードあるか=
	④B とは一言で	
	⑤大学生へアドバイス	
どう	チェックリスト	☐ 笑顔, ☐ 名前によぶ, ☐ 発言を繰り返す, ☐ さすが, ☐ 知らなかった, ☐ すごい, ☐ 素敵ですね, ☐ せっかくなので, ☐ そうなんです ☐ 一般論でなく個人エピソードをきく, ☐ 感情をきく (嬉しかった・悲しかった, 幸せ・不幸, 感動), ☐ その他 (ディテール, 変化, こだわり, アドバイスなど), ☐ おすすめ表現 (取材させてもらう, 変な話ですが)
終了後		

なにを	録音，写真 (横長)	☐ 録音した， ☐ 写真とった（ななめ後ろから3枚ほど） 
なにを	発見（箇条書き）	（予想との違い）
	仮説と	仮説 1＝一致・不一致・不明，仮説 2＝一致・不一致・不明
	感想	（雰囲気，困難，反省点，疑問など）
	データ化	☐ このガイドを清書， ☐ スクリプトを作成した， ☐ 表にする

資料 D 調査票

調査票は事前調査と本調査からなる。事前調査では説明・同意書（インフォームドコンセント）のあと同意するかを質問し、同意した人のみ問 1～3 まで質問した。本調査では残りの質問をした。

事前調査

多様性のある社会についてのアンケート

説明・同意書（インフォームドコンセント）

・アンケートの目的は？

このアンケートは成蹊大学社会調査士課程室によって、学術目的で実施されます。持続可能で多様性のある社会の可能性を探求するために、多くの方がたの多様な生活状況を調べています。

・回答時間は？

10 分～15 分ほどです。

・アンケート対象者は？

20 歳代から 60 歳代までの全国のモニター会員です。年齢、性別、地域がバランスよくるように依頼しています。

・私のプライバシー保護は？

データは個人情報保護法に基づき厳重に管理され、第三者がアクセスすることは決してありません。みなさんの個人情報はデータから削除され匿名化された形で納品されますので、「だれがどのように答えたのか」は絶対に分かりません。分析結果は学術、教育目的のみで使用され、論文、書籍、その他の形で発信されます。研究終了後にデータはすべて廃棄されます。今後の学術利用のために、匿名化されたままデータアーカイブ（データの図書館）に寄贈されることがあります。

・参加するには？

参加に同意する場合は、自由意志に基づき応募ください。不参加による不利益は一切ありません。アンケート中に健康、結婚、恋愛、収入、これまでの経験などを、詳しく質問することがあります。いつでも回答を途中で中止でき、それによる不利益は一切なく、それまでの回答は㈱クロス・マーケティングに送付されません。

本件に関しての問い合わせ先

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学社会調査士課程室

E-mail : chousa@fh.seikei.ac.jp

====

調査への同意

====

問0 上記の説明・同意書(インフォームドコンセント)をよくお読みいただき、本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

- | |
|---------|
| 1 同意する |
| 2 同意しない |

====

あなたについて

====

問1 性別をお知らせください。

- | |
|------|
| 0 女性 |
| 1 男性 |

(備考) 質問カウント外

問2 年齢をお知らせください。

(選択肢) 1 歳ごと年齢

(備考) 質問カウント外

問3 住まいをお知らせください。

(選択肢) 都道府県

(備考) 質問カウント外

本調査

=====

社会の持続可能性、多様性について

=====

問4 国連の持続可能な開発目標（SDGs）を、日本社会にとって大切なものから順に 3 つのグループにわけるとすれば、どれに入りますか。

	貧困	飢餓	健康	教育	男女平等	産業と技術革新	不平等	水とトイレ	エネルギー	経済成長	まちづくり	消費と生産	気候変動	海の生き物	陸の生き物	平和
もっとも大切な5つ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
つぎの5つ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
もっとも大切でない6つ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

問5 以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	思わない
障がい者には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
性的マイノリティ（LGBT など）には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
貧しい人には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
子どもをもちたい人には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
結婚したい人には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
恋愛したい人には、社会が支援してもよい	4	3	2	1
ハンサム、美人でない人には、社会が支援してもよい	4	3	2	1

=====

あなたの健康や美容について

=====

問6 ふだん、以下を週に何日くらい食べたり、飲んだりしますか。（それぞれひとつずつ）

	毎日	週6日	...	週1日	それ以下
米、パン、麺	7	6	...	1	0
肉	7	6	...	1	0
魚	7	6	...	1	0
野菜、きのこ、海藻	7	6	...	1	0
豆腐、納豆など豆類	7	6	...	1	0
乳製品（牛乳・チーズなど）	7	6	...	1	0
フルーツ、スイーツ	7	6	...	1	0
コーヒー	7	6	...	1	0
紅茶、抹茶	7	6	...	1	0
酒	7	6	...	1	0

問 7 自分の身長は何センチくらいですか。

	140 以下	145	150	155	160	165	170	175	180	185 以上
現在	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185

問 8 自分の体重は何キロくらいですか。(それぞれひとつずつ)

	40 以下	45	50	55	60	65	70	75	80	85 以上
20 歳時	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85
現在	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85

問 9 以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

	健康、ストレスない、幸せ、自信ある	中間			不健康、ストレスある、不幸、自信ない
現在の健康状態（5 が健康、1 が不健康）	5	4	3	2	1
現在のストレス（5 がストレスない、1 がストレスある）	5	4	3	2	1
現在の幸福感（5 が幸せ、1 が不幸）	5	4	3	2	1
15 歳時の自信（5 がある、1 がない）	5	4	3	2	1
現在の自信（5 がある、1 がない）	5	4	3	2	1

問 10 かりに日本の社会全体を、「ルックス (顔)」で以下の 5 のグループに分けるとすれば、自分はどこに入ると思えますか。(それぞれひとつずつ)

	もっともハンサム、美人な 20%	そのつぎの 20%	中間の 20%	そのつぎの 20%	もっともハンサム、美人でない 20%
15 歳のころ	5	4	3	2	1
現在	5	4	3	2	1

=====

これまでの暮らしについて

=====

問 11 これまで、以下へ何回くらい海外旅行しましたか。(それぞれひとつずつ) (出張ふくむ、住んでいた場合は 1 回とカウント)

	ない	1 回	2 回	3 回以上
東アジア (韓国など)	0	1	2	3
東南アジア (タイなど)	0	1	2	3
他のアジア、中東 (インドなど)	0	1	2	3
オセアニア (オーストラリアなど)	0	1	2	3
西ヨーロッパ (イギリスなど)	0	1	2	3
東ヨーロッパ (ロシアなど)	0	1	2	3
北アメリカ (カナダ、アメリカ)	0	1	2	3
中南アメリカ (メキシコなど)	0	1	2	3
アフリカ	0	1	2	3

問 12 「15 歳くらい」のころ、家族のだれかと以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ)

	ほぼ毎月	ほぼ毎年	数年に一度	ほぼない
テーマパーク、遊園地	3	2	1	0

キャンプ、バーベキュー	3	2	1	0
ドライブ	3	2	1	0
「国内」旅行	3	2	1	0
「海外」旅行	3	2	1	0
夏にプール、海		2	1	0
冬にスケート、スキー、スノボ		2	1	0
12月にクリスマス进行		2	1	0

問 1 3 「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。(それぞれひとつずつ)

	ほぼ毎月	ほぼ毎年	数年に一度	ほぼない
こづかいをもらう	3	2	1	0
習い事、塾	3	2	1	0
自分の本をかってもらう	3	2	1	0
正月にお年玉をもらう		2	1	0
クリスマスにプレゼントをもらう		2	1	0
自分の誕生日にプレゼントをもらう		2	1	0

問 1 4 「15 歳から最初の結婚」(未婚なら現在)まで、デートで以下のことを、どのくらいしましたか。(それぞれひとつずつ) (交際まえふくむ、結婚相手との結婚まえデートふくむ)

	ほぼいつも	デートの半分くらい	複数回ある	ほぼない
外食、カフェ	3	2	1	0
ショッピング	3	2	1	0
テーマパーク、遊園地	3	2	1	0
ドライブ	3	2	1	0
「国内」旅行	3	2	1	0

問 1 5 「この 1 年間」で、お金が不足したため、以下の経験をしたことがありますか。(それぞれひとつずつ)

	複数回ある	1 回ある	経験ない
旅行をあきらめる	2	1	0
必要な食料をかえない	2	1	0
必要な服をかえない	2	1	0
歯医者に行けない	2	1	0
病院に行けない	2	1	0
生命保険、医療保険には入れない (1 つでも)	2	1	0
年金をはらえない	2	1	0
携帯電話 (スマホ)、固定電話代をはらえない	2	1	0
家の家賃、ローンをはらえない	2	1	0
水道、ガス、電気代をはらえない (1 つでも)	2	1	0

問 1 6 これまで自分は、以下のうちいずれかを経験したことがありますか。(それぞれひとつずつ)

	経験ある	経験ない
(病気、けがで) 入院した	1	0
不登校、引きこもり	1	0
学校を中退した	1	0
働きたいが無職だった	1	0
身体障害者手帳あり	1	0
精神障害者保健福祉手帳あり	1	0

療育手帳あり	1	0
自分の親が離婚した	1	0
自分がひとり親として子育てした	1	0
消費者金融から借金	1	0
生活保護	1	0
アルコール依存	1	0
ギャンブル依存	1	0
家族、恋人から DV や虐待をうけた	1	0
刑事事件で有罪となった	1	0

問 17 自分の幸せにとって、以下のことは何番目に重要ですか。（それぞれひとつずつ）

	家族、友人	健康	仕事、収入	趣味、自分の時間
もっとも重要	1	2	3	4
2 番目	1	2	3	4
3 番目	1	2	3	4
もっとも重要でない （条件）重複は不可	1	2	3	4

=====

あなたの考えについて

=====

問 18 以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
人は「結婚」を経験したほうがよい	4	3	2	1
人は「恋愛」を経験したほうがよい	4	3	2	1
恋人になるには、告白が必要だ	4	3	2	1
自分はリベラルというより保守的だ	4	3	2	1
これはチェック用質問で、かならず「ややそう思わない」を選んでください	4	3	2	1
第二次世界大戦で、日本は被害者というより加害者だった	4	3	2	1
第二次世界大戦の戦争体験を、若い世代に継承すべきだ	4	3	2	1

問 19 第二次世界大戦に対するあなたの考え方は、以下からどのくらい影響を受けましたか。（それぞれひとつずつ）

	影響ある	やや影響ある	やや影響ない	影響ない	経験してない
学校	4	3	2	1	88
家族、親族、身近な人	4	3	2	1	88
戦争体験者の話	4	3	2	1	88
インターネット、メディア	4	3	2	1	88
戦争に関連する場所や施設	4	3	2	1	88

問 20 あなたにとって以下の言葉のイメージは、一言でいうとどのようなものでしょうか。（言葉で、10 文字まで）

恋愛	
貧困	

=====

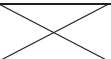
あなたの家族や恋愛について

=====

問 2 1 現在の婚姻状態をお答えください。

1 未婚（結婚したことない）
2 既婚（結婚している）
3 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない
4 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない

問 2 2 家族にかんする以下の人が何人いますか。（それぞれひとつずつ）（事実婚ふくむ）

	0 人	1 人	2 人	3 人	...	6 人以上
同居している人（自分ふくむ）（一人暮らしは 1 人）		1	2	3	...	6
これまでの結婚相手（未婚は 0 人）	0	1	2	3	...	6
これまでの離婚相手	0	1	2	3	...	6
これまでの死別相手	0	1	2	3	...	6
自分の子（連れ子、養子のぞく）	0	1	2	3	...	6

問 2 3 「15 歳から最初の結婚」（未婚なら現在）まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。（それぞれひとつずつ）（結婚相手ふくむ）

	0 人	1 人	2 人	3 人	...	6 人以上
恋人として交際した人	0	1	2	3	...	6
デートした人（交際まえふくむ）	0	1	2	3	...	6
キスした人	0	1	2	3	...	6
「あなたから」恋愛感情を告白した人	0	1	2	3	...	6
「あなたに」恋愛感情を告白した人	0	1	2	3	...	6
これはチェック用質問で、かならず「5 人」を選んでください	0	1	2	3	...	6
性関係をもった人（性産業のぞく）	0	1	2	3	...	6

問 2 4 もし離別、死別を経験したなら、「最初の離死別からつぎの結婚」（まだなら現在）まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。（それぞれひとつずつ）（結婚相手ふくむ）

	0 人	1 人	2 人	3 人	...	6 人以上
恋人として交際した人	0	1	2	3	...	6
デートをした人（交際まえふくむ）	0	1	2	3	...	6
性関係をもった人（性産業のぞく）	0	1	2	3	...	6

（条件）問 22 で「これまでの離婚相手」「これまでの死別相手」が 1 人以上のみ回答可

問 2 5 「15 歳から現在」（結婚以降ふくむ）まで、以下の人とはどちらで出会いましたか。（それぞれひとつずつ）（恋人には結婚相手ふくむ）

	学校、幼なじみ	職場、バイト	友人や家族の紹介	ネットで	見合い、結婚相談所	街なか、旅さき	未経験
最初の恋人	1	2	3	4	5	6	88
2 人目の恋人	1	2	3	4	5	6	88
3 人目の恋人	1	2	3	4	5	6	88
4 人目の恋人	1	2	3	4	5	6	88
最初の性関係（性産業のぞく）	1	2	3	4	5	6	88
2 人目の性関係（性産業のぞく）	1	2	3	4	5	6	88
最初の結婚相手	1	2	3	4	5	6	88

2 人目の結婚相手	1	2	3	4	5	6	88
-----------	---	---	---	---	---	---	----

問26 恋人と交際するとき、(デート、準備、連絡など) 交際のために、時間やお金を平均するとどのくらいつかいましたか。(それぞれひとつずつ)

	ほぼすべて	30%以上	20%	10%	ほぼゼロ	交際経験ない
自由な時間のうち	4	3	2	1	0	88
自由なお金のうち	4	3	2	1	0	88

問27 恋人との交際をととして、以下のことを経験したことがありますか。(それぞれひとつずつ)

	アップした	変わらない	ダウンした	交際経験ない
人間関係のひろがり	3	2	1	88
見た目、身だしなみ	3	2	1	88
コミュニケーション力	3	2	1	88
収入	3	2	1	88
結婚のチャンス	3	2	1	88
出産のチャンス	3	2	1	88
安心感	3	2	1	88
幸福感	3	2	1	88
人としての成長	3	2	1	88

=====

あなたの学校、仕事について

=====

問28 これまで通った学校をお答えください。(中退や通学中ふくむ)

1 中学のみ	4 中学、高校、専門学校	8 中学、高校 (または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
2 中学、(高校行かずに) 専門学校	5 中学、高校、短大	9 その他 (具体的に)
3 中学、高校	6 中学、5年制の高等専門学校	
	7 中学、高校 (または5年制の高等専門学校)、大学	

問29 これまで、主な仕事の働き方をお答えください。(それぞれひとつずつ) (休職中ならもとの働き方)

	正規雇用 (社員、公務員、職員)	非正規雇用 (派遣、契約、嘱託、パート、バイト、臨時、内職)	自営 (自営業主、自由業主、フリー、家族従業員)	仕事してない (したくない)
最初の仕事	1	2	3	4
現在	1	2	3	4

問30 現在の収入や貯金は、だいたいどのくらいですか。(それぞれひとつずつ)

	ほ ぼ ゼ ロ	50 万 円 く ら い	100 万 円 く ら い	200 万 円 く ら い	300 万 円 く ら い	400 万 円 く ら い	500 万 円 く ら い	600 万 円 く ら い	700 万 円 く ら い	800 万 円 く ら い	900 万 円 く ら い	1000 万 円 く ら い	1100 万 円 く ら い	1200 万 円 く ら い	1300 万 円 く ら い	1400 万 円 く ら い	1500 万 円 以 上
「個人」の収入（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
個人の収入をふくむ「家庭」の収入（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
家庭の「貯金」（株、債権などの資産ふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		

（条件）世帯収入は個人収入以上

====

あなたの生活をふりかえって

====

問31 恋愛や結婚について、15歳以降で以下のことがあったのは、何歳のときですか。(それぞれひとつずつ)

	15 歳	16 歳	...	53 歳以降
最初の恋人ができた（結婚相手ふくむ）	15	16	...	53
2 人目の恋人	15	16	...	53
3 人目の恋人	15	16	...	53
4 人目の恋人	15	16	...	53
最初の性関係（14 歳までの場合も 15 歳）（性産業のぞく）	15	16	...	53
2 人目の性関係	15	16	...	53
最初の結婚	15	16	...	53
2 人目の結婚	15	16	...	53

（条件）問 25 の人数まで回答可，年齢は回答者年齢まで表示，年齢未到達と未経験は 88，2 人，3 人目，4 人目はそれ以前と同じか上の年齢。（備考）2 問カウント

問32 「15 歳から 64 歳」（または現在）まで、恋愛や結婚について以下の年齢のときにどのような状態でしたか。(それぞれひとつずつ)

	結婚していない（恋人いない）	結婚していない（恋人いる）	結婚している
15 歳	1	2	3
16 歳	1	2	3
...	1	2	3
64 歳	1	2	3

（条件）年齢は回答者年齢まで表示，年齢未到達は 88。（備考）5 問カウント

問33 「15 歳から 64 歳」（または現在）まで、どのくらい幸せでしたか。(それぞれひとつずつ)

	幸せ	やや幸せ	中間	やや不幸	不幸
15 歳	5	4	3	2	1

16 歳	5	4	3	2	1
...	5	4	3	2	1
64 歳	5	4	3	2	1

(条件) 年齢は回答者年齢まで表示, 年齢未到達は 88. (備考) 5 問カウント

問 3 4 このアンケートに関連するインタビュー調査を実施する際、ご案内をお送りしてもよろしいでしょうか。

- | |
|-------------------------|
| 1 はい
2 いいえ、送らないでください |
|-------------------------|

回答画面（一部）

Page 2

あなたについて

Q1

性別をお知らせください。

☐ 女性

☐ 男性

次へ

0

50

100(%)

改ページ

Page 3

Q2

年齢をお知らせください。

歳

次へ

0

50

100(%)

改ページ

Page 4

Q3

住まいをお知らせください。

▼

次へ

0

50

100(%)

社会の持続可能性、多様性について

Q4

国連の持続可能な開発目標(SDGs)を、日本社会にとって大切なものから順に3つのグループに分けるとすれば、どれに入と思いますか。



貧困 飢餓 健康 教育 男女平等 産業と技術革新 不平等 水とトイレ エネルギー 経済成長 まちづくり 消費と生産 気候変動 海の生き物 陸の生き物 平和

1 もっとも大切な5つ(必ず5つ)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2 つぎの5つ(必ず5つ)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3 もっとも大切でない6つ(必ず6つ)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

次へ

0 50 100(%)

改ページ

Q5

以下の意見について、(経験がなくても一般に)どのように思いますか。
(それぞれひとつずつ)



そう思う ややそう思う ややそう思わない 思わない

1 障がい者には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
2 性的マイノリティ(LGBTなど)には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
3 貧しい人には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
4 子どもをもちたい人には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
5 結婚したい人には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
6 恋愛したい人には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐
7 ハンサム、美人でない人には、社会が支援してもよい	☐	☐	☐	☐

次へ

0 50 100(%)

成蹊大学社会調査演習 2023 年度報告書

—2023 年社会階層とライフコース全国調査—

発行日 2024 年 3 月 31 日

監 修 成蹊大学社会調査士課程

編 集 小林 盾、那波 泰輔

発 行 成蹊大学社会調査士課程

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

電話 0422-37-3972

印 刷 大和メディアクリエイティブ



成蹊大学